



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年4月15日

調査者名: 水谷 恭平

要請番号 (JL 040 - 05 - 1 - 02)			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ネパール	(日本語) 青少年活動 (職種コード 624)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ネパール語 語]) Youth Activity		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
大分類: 人的資源		分野: 社会サービス充実と住民のエンパ	
中・小分類: 人的資源一般		課題: 女性・社会的弱者の社会的地位向上	
		プログラム名: 女性・社会的弱者エンパワーメント	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 女性児童社会福祉省 (現地公用語) Ministry of Women, Children, and Social Welfare Council		
	2) 配属先名 (日本語) ネパール子供福祉組織 (現地公用語) Nepal Children's Organization		
	3) 配属先所在地 首都(カトマンズ)から 東方向 1 Km ナクサル カトマンズ 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(徒歩で約 0.2時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1964年に設立された、子供を対象とした福祉分野での草分け的存在のNGO。創立者は現王妃の母親である。ホームレス、孤児、身体障害など、恵まれない境遇に置かれている子供のために、様々な形態の児童保護施設(孤児院、親が収監中の子供、紛争地帯から避難民対象等)を全国10ヶ所で運営している。その内、カトマンズ市内には、約300人を収容する孤児院と、親が収監中の子供を保護するプロテクションセンターがある。予算規模は総額6500万円。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カトマンズ市内の孤児院(在ナクサル)には約250名、プロテクションセンター(在シホール。親が収監中の子供を保護・収容している)には約50名の恵まれない0~18歳の子供がおり、幼稚園・小・中学校に通学しながら、里親が現れるのを待っている状態である。孤児院およびプロテクションセンターには、これら子供の世話をするスタッフは居るが、いずれも、日常の通常業務をこなすのに手一杯の状態であり、子供たちは十分なケアを受けられずにいる。学校終了後や休暇中の課外活動は、体力増進・情操教育のために重要であるが、それを指導する適切な人材が得られず十分に実現できないため、ボランティアの要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 同隊員はカトマンズ市内の孤児院とプロテクションセンターにおいて、同僚職員と共に以下の活動を行う。 (1) 子供たちに遊びを通して規律・情操を身につけさせるために、各種行事・プログラムの企画・運営を支援する。 (2) 院内およびセンター内(図書室・遊戯室等)の環境整備のため活動を支援する。 (3) リエゾンとして関連団体との連絡・調整、プロポーザル作りなどの文書作成の支援等にあたる。 (4) 同孤児院・センターの提供するサービスの質向上のための提言を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務用パーソナルコンピューター、簡単な遊具(ボール、クリケットの道具等)		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 約35名 (内、男性10名、女性25名) 内、隊員のカウンターパートとなり得るスタッフ: 男性 30歳代 大卒 副院長 女性 30歳代 大卒 プログラムオフィサー		6) 業務で使用する言語 ● ネパール 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 学歴社会のネパールでスムーズな業務を行うため ・ 青少年活動経験 理由:		
概況	気候(温帯) 気温(0-35 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ IS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成16年12月18日

調査者名: 泉水弘子

要請番号 (JL 055 - 05 - 0 - 11)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
タイ	(日本語) 青少年活動 (職種コード 624)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	(現地公用語[タイ 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Youth Activity			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類:	分野: 人間の安全保障の確保		プログラム名:			
中・小分類:	課題: 障害者の自立支援					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) NGO					
	(現地公用語) NGO					
	2) 配属先名 (日本語) レデンプトリスト職業訓練校					
	(現地公用語) The Redemptorist Vocational School for The Disabled					
配属先概要	3) 配属先所在地 首都(バンコク)から 南東方向 150Km					
	パタヤ市内 主要都市(バンコク)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)					
要請概要	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カトリック修道会が運営する職業訓練校で1984年に設立された。2年間のコンピュータプログラミングコースとコンピュータビジネスコース、1年間の電気修理技術訓練コースから成る。生徒数は150名(17歳~35歳)、身体障害者を対象としており、車椅子使用者が半数以上である。全寮制で学費・生活費は学校が負担する。IL(自立生活プログラム)活動にも熱心で、地域の障害者の支援・職業斡旋等を行っている。教師数35名(うち身体障害者25名)、年間予算は約4,500万円。					
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校はスポーツ活動に力を入れており、パラリンピック等の世界大会での入賞の実績もある。盛んなクラブ活動はバスケット、水泳、テニス、卓球、バドミントン、バレーボール、車椅子レースで、障害の程度の軽い生徒によるセバタクロ一部などもある。部活は専任のコーチの指導の下、毎日夕方4時半から7時頃まで行われている。部員数はそれぞれ10名前後であるが、パラリンピック・世界選手権などの国際大会への参加選手から、初心者に至るまで多様である。同校では健全な青少年育成のためのスポーツ振興と、強化チームの育成を目標として隊員の要請に至った。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 既存のスポーツクラブの指導を行う。 2. 既存のクラブに加えて、新しいクラブを創設することも可能。 3. 障害者スポーツに幅広く関わり、クラブ活動の企画・運営・指導ができる人物が求められる。 4. IL活動については、側面的支援を期待される可能性もある。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 スイミングプール、バスケットコート、テニスコート、トレーニング室、各種スポーツ用具、職員室、パソコン					
要請概要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教師35名(30歳代~40歳代) 外国人ボランティア(日本語1名、英語9名)		6) 業務で使用する言語 ● タイ語 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 競技経験 理由: 実際にスポーツの指導を行うため ・ 車椅子使用者 理由: 配属先からの要望があったため					
概況	気候(亜熱帯) 気温(15~38 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成16年12月18日

調査者名: 泉水弘子

要請番号 (JL 055 - 05 - 0 - 12)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
タイ	(日本語) 青少年活動 (職種コード 624)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[タイ 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Youth Activity			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類:	分野: 人間の安全保障の確保		プログラム名:			
中・小分類:	課題: 障害者の自立支援					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) NGO					
	(現地公用語) NGO					
	2) 配属先名 (日本語) レデンプトリスト職業訓練校					
	(現地公用語) The Redemptorist Vocational School for The Disabled					
配属先概要	3) 配属先所在地 首都(バンコク)から 南東方向 150Km					
	パタヤ市内 主要都市(バンコク)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)					
配属先概要	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)					
	カトリック修道会が運営する職業訓練校で1984年に設立された。2年間のコンピュータプログラミングコースとコンピュータビジネスコース、1年間の電気修理技術訓練コースから成る。生徒数は150名(17歳~35歳)、身体障害者を対象としており、車椅子使用者が半数以上である。全寮制で学費・生活費は学校が負担する。IL(自立生活プログラム)活動にも熱心で、地域の障害者の支援・職業斡旋等を行っている。教師数35名(うち身体障害者25名)、年間予算は約4,500万円。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)					
	同校では英語学習に力を入れているが、周辺には日系企業が多く日本語への関心が高い。今のところ日本語を正規の授業に位置づける予定はないものの、クラブ活動を通じた学校生活の活性化の一環として、日本語クラブを重視している。生徒たちの日本及び日本語に対する興味は強く、日本語を中心とした日本に関する情報を得たいとの期待が強いことから隊員の要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容					
	1.日本語クラブの企画・運営に携わる。 2.日本語クラブの他、得意とする分野に合わせて新しいクラブを創設することも可能。 3.特に日本語指導経験・資格は必要ないものの、クラブ活動を活性化させる企画力(教材作成・評価・クラス運営)が求められる。 4.IL活動については、側面的支援を期待される可能性もある。					
要請概要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等					
	教室、パソコン、カセットデッキ等					
要請概要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル			6) 業務で使用する言語		
	教師35名(30歳代~40歳代) 外国人ボランティア(日本語1名、英語9名)			● タイ語 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
	・ 大卒 理由: タイでの教授には大卒以上の学歴が不可欠 ・ 車椅子使用者 理由: 配属先からの要望があったため					
概況	気候(亜熱帯) 気温(15~38 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月15日

調査者名: 奥田 征希

要請番号(JL 131 - 05- 1- 06)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
モロッコ	(日本語) 青少年活動 (職種コード 624)	○新規 ●交替 4 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	JOCV 18年度1次隊
	(現地公用語[仏 語]) Activites Pour la Jeunesse			2	SV/短期等 18年度2次隊
				3	年度次隊
大分類: 人的資源		分野: 地方開発支援		派遣希望時期 年 月 から	
中・小分類: 人的資源一般		課題: 青少年の健全育成		プログラム名: 地方開発支援	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 青年担当庁 (現地公用語) Secetaire d'Etat aupres du Premier Ministre, charge de jeunesse				
	2) 配属先名 (日本語) ケニフラ支局ミデルト青年の家 (現地公用語) Delegation de KHENIFRA, Maison de Jeune Ibn Khaldonne MIDELT				
	3) 配属先所在地 首都(ラバト)から 南東方向 380Km ケニフラ県ミデルト市 主要都市(フェズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 青少年健全育成のために配置されている施設で、日本の公民館や文化センター的な機能を果たしている。バスケット、サッカー、卓球といったスポーツを中心に、各種イベントの開催、子供たちが自由に使える部屋の開放等を行っている。ただし予算は少なく、青年の家の利用者の会費で賄われている。外国の援助はない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同施設には100名以上の青少年が会員になっており、3名の指導員がいるものの、スポーツを中心にした活動が主でマンネリ化しており、新しい発想や企画できる人材を求めている。スポーツ(バスケット、サッカー、卓球)、ゲーム、文化的活動の企画・運営・指導などの活動分野は幅広く、同僚指導員と協力、また、彼らの活動を補助しアイデアを提供しながら、地域の青少年に対し様々な活動経験の場を与えていくために隊員要請となった。また、前任者からの継続活動として、日本語や日本の文化を学べる講座も開催している。				
	2) 期待される具体的業務内容 青年の家の活動をより充実させるため、指導員らと協力して様々な活動を企画・運営指導する。青少年とともに遊び、活動する中で、彼らの視野を広げ意欲の高揚につながる活動を見つけていく。スポーツ・文化を問わず、幅広い分野での活動が展開でき、あらゆる活動に興味をもって取り組む姿勢が求められる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 劇場、卓球場、図書室、多目的ホール、会議室、運動場(バスケット、ミニサッカーコート) テレビ、パソコン、プリンター				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導員(経験22年、40歳代、カナダでの研修3ヵ月) スポーツ指導員2名(30歳代) 管理人2名(40歳代)		6) 業務で使用する言語 ○ アラビア 語(レベル:) ● フランス 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
概 況 域	気候(半乾燥山岳気候)	気温(-5~35 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月5日

調査者名: シリア事務所

要請番号 (JL 146 - 05 - 1 - 13)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
シリア	(日本語) 青少年活動 (職種コード 624)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[アラビア 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Youth Development			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 人的資源		分野: 社会サービスの拡充		プログラム名: ジャバルアルホス貧困対策		
中・小分類: 人的資源一般		課題: 社会的弱者の環境改善				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Agrarian Reform					
	2) 配属先名 (日本語) UNDP村落開発プロジェクト (現地公用語) UNDP, Jabal Al-Hoss Project					
	3) 配属先所在地 首都(ダマスカス)から 北 方向 370Km アレppo市ジャバルアルホス 主要都市(アレppo)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) シリアにおける最貧困地域の一つとされるジャバル・アルホスに対するUNDPの村落開発プロジェクトが2002年から開始されており、スندوقと呼ばれる小規模金融を中心に、村民の生活改善、収入増加を目的に各種職業訓練・住民の組織強化・女性の社会参加などを実施している。JICA は2004年から複数隊員(シニア隊員、保健師、手工芸、村落開発隊員)を派遣し、村人の健康レベル向上と手工芸品の品質向上のプロジェクトを行っている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在同プロジェクト・フェーズ1で発現したUNDPの成果品である小規模金融、各種職業訓練を活用し、対象地域内に存在するコミュニティに対して、これらをより効果的に普及させる活動、また当地域においての限られた学校教育環境でしか学ぶことのできない村民への教育レベルの向上を協力隊の役割とし、現地人スタッフと協力しながら同プロジェクトの目標である生活改善、収入増加に貢献することを期待され要請があった。					
	2) 期待される具体的業務内容 派遣中のシニア隊員、手工芸、保健師隊員等と協力して主に以下の活動を行う。 ・住民参加型のコミュニティを組織しながら、様々な事業の運営に自主的に取り組むよう促す。 ・地域内における教育の問題を見極め、男性への様々な啓発活動、教育に関する普及活動等を行なう。 ・限られた学校教育でしか受けることのできない村民、子供への課外活動。 ・UNDP、JICAチームと協力しながら、子供達に対し遊びを通じた教育等を行い、豊かな人間性を育てる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特に無し					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル プロジェクトマネージャー 40歳代男性 国連ボランティア4名 農業省スタッフ15名程度			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> アラビア語 語(レベル: A) <input type="radio"/> 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・実務経験5年 理由: 活動内容の幅が広く、豊富な知識が必要のため ・男性 理由: 対象者が主に男性のため					
概況	気候(大陸性乾燥気候) 気温(0-40 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成 17 年度 秋 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成 17 年 8 月 19 日

調査者名: 吉永由美

要請番号 (JL 149 - 05 - 1 - 05)					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
チュニジア	(日本語) 青少年活動 (職種コード 624)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	(現地公用語 [仏 語]) Activites pour la Jeunesse			1 18 年度 1 次隊	年 月 から
				2 18 年度 2 次隊	
			3 18 年度 3 次隊		
大分類: 人的資源		分野: 地域間格差の是正と社会開発・人的		プログラム名: 障害者社会福祉プログラム	
中・小分類: 人的資源一般		課題: 社会的弱者のエンパワーメント			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会連帯問題省 (現地公用語) Ministere des Affaires Sociales, de la Solidarite et des Tunisiens a l'Etranger				
	2) 配属先名 (日本語) チュニジア聾啞者援助協会 (現地公用語) Association Tunisienne d'Aide aux Sourds Midoun				
	3) 配属先所在地 首都 (チュニス) から 南東 方向 520Km. ジェルバ島 主要都市 (ジェルバ) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 8 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含む JICA 専門家、ボランティア) 1990 年に設立された社会連帯問題省管轄の NGO の聾啞者援助協会。全生徒数 25 名に対し、経済的自立と社会参加を目標に初等教育と職業訓練を行う。年間予算は、125 万円程度。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 聴覚障害の生徒たちに対し、経済的自立と社会参加のため、基礎的な教育を行っている。初等教育において情操教育と職業訓練の一環も兼ね、手工芸・ガラス絵付け・絵画等を行う「図画工作」の授業がある。現在その指導を初等教育の指導員が行っており、作品やアイデアに眼界がある。生徒たちの興味を引き、情操教育も兼ねた作品作りのアイデアの提供と同僚指導員への指導も求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 「図画工作」の授業を担当する。慢性的な予算不足であるため、新しい材料を調達するには時間がかかる。よって、身近にある不用品 (トイレトペーパーの芯やペットボトル等) を利用した作品作りのアイデアが求められる。生徒の情操教育の一環としての活動を第一目的とするため、高度な技術や専門知識は必要としない。勤務時間は、月～金、8 時半～13 時半。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 画用紙・絵の具等の一般的文房具				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル スタッフ: 校長 女性 30 歳代 指導員 (初等教育) 女性 30 歳代 言語聴覚士 女性 40 歳代 対象者: 男女 10～15 名 6～12 歳				6) 業務で使用する言語 ● フランス 語 (レベル:) ○ アラビア 語 (レベル:) * JV は派遣前訓練指定言語をチェック * SV は選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 女性 理由: 指導員が女性のみ				
現地状況	気候 (地中海性気候)	気温 (5～45 ℃位)	電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV ES)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月5日

調査者名: 渡邊 次男

要請番号(JL 203 - 05 - 1 - 03)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ベナン	(日本語) 青少年活動 (職種コード 624)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[仏 語])		
	Activites Pour la Jeunesse		
派遣希望時期		派遣希望時期	
		JOCV	SV/短期等
		1 18年度1次隊	年 月 から
		2 18年度2次隊	
		3 18年度3次隊	
大分類: 人的資源		分野: 人的資源開発	
中・小分類: 人的資源一般		課題: 開発のための人材育成推進	
プログラム名: 青少年育成支援			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 青年スポーツ余暇省 (現地公用語) MINISTERE DE LA JEUNESSE, DES SPORTS ET DU LOISIRS		
	2) 配属先名 (日本語) CJLアジャラ (現地公用語) Centre de Jeunes et des Loisirs d'Adjara		
	3) 配属先所在地 首都(ポルト・ノボ)から 北東方向 5 Km アジャラ 主要都市(コトヌ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 青年スポーツ余暇省は、豊かな人材育成を目指し、各市に青年余暇センター(CJL)を設けている。青年余暇センターでは、主に芸術・文化部門、スポーツ部門、遊戯部門からなる活動が実施されている。アジャラ青年余暇センターは、2005年6月の新責任者就任にあわせ、活動の刷新をはかり、青少年をはじめ地域住民が集う場になるよう再活性化を図っているところである。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) センター長が変わったばかりで、現在はベナン伝統遊戯、スポーツ(サッカー)、ビデオ鑑賞会を不定期に実施している。センター長はセンターを青少年・地域住民の交流の場として広く開放し、地域の活性化につなげていきたいと考えている。将来的には、芸術・文化、スポーツ、遊戯すべての部門を充実させ定期的な活動を実施していくつもりである。現在、どのようにしてセンターに人を惹き付けるか、どのようにしてセンターを活性化していくかという点を考えながら運営・組織を図っているがスタッフ一人では限界があり、隊員の要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・センターの運営・管理に関する助言 ・地域住民を対象としたイベント(音楽祭、ダンスフェスティバル、観劇など)の企画・運営 ・センターが集いの場になるように、子供たちの興味関心を引くため、学校などを巡回しセンターのアピールを行う ・日本文化紹介(折り紙、紙芝居など) ・エイズ感染症対策啓発活動		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 テレビ、ラジオカセット、スピーカー、マイク、その他ベナンの伝統遊び用具など		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ1名 同僚: センター長 指導対象者: 青少年および地域住民		6) 業務で使用する言語 ● フランス 語(レベル:) ○ フォン 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
概況	気候(熱帯) 気温(30 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月10日

調査者名: 渡邊 次男

要請番号 (JL 203 - 05 - 1 - 08)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ベナン	(日本語) 青少年活動 (職種コード 624)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[仏 語])			1	18年度 1次隊	年 月 から
	Education Physique			2	18年度 2次隊	
	3	18年度 3次隊				
大分類: 人的資源		分野: コミュニティ開発		プログラム名: コミュニティ支援		
中・小分類: 人的資源一般		課題: コミュニティ開発				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省 (現地公用語) MINISTERE DE L'INTERIEUR					
	2) 配属先名 (日本語) アラダ市役所 (現地公用語) La Mairie d'Allada					
	3) 配属先所在地 首都(ポルト・ノボ)から 北西方向 89 Km アラダ 主要都市(コトヌ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アラダ市は人口約10万人の農村地方都市である。市長自ら巡回を行いながら住民の声を聞き、問題を見つけ、常に市民のニーズに応えられるようなサービスを提供できる市役所を目指している。年間予算は約2千9百万円。外国からの援助はない。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 市長は、市民の健康増進のため、また市の活性化のためにアラダ市をスポーツ振興都市として盛り上げていきたいと考えており、市役所に健康・運動に関する部署も立ち上げた。また2週間に1度は市民がスポーツに携わる日を設け、市長自らが赴き市民と共にスポーツを実施している。しかしベナンにおいて体育や運動の重要性は認識されておらず、またそれらの知識を持った人材は少ない。そのため隊員は市のスポーツ振興に協力する。現在アラダ市の青年余暇センターでは、バレーボール、バスケットボール、サッカー、ペタンクなどが行われている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・市民を対象としたスポーツの全体運営および企画 ・市民に対して、体育・運動に関する知識普及活動の実施、スポーツ参加の呼びかけ 同市役所に派遣予定である体育隊員と協力して、上記の業務を実施する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル アラダ市役所職員: 約40名 同僚: スポーツ部門担当スタッフ3名		6) 業務で使用する言語 ● フランス 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ スポーツ大会・クラブ 理由: スポーツ普及戦略が求められるため ・ 男性 理由: 競技者のほとんどが男性のため ・ の組織運営等経験者 理由:					
概 況 域	気候(熱帯) 気温(30 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月10日

調査者名: 藍澤 ゆかり

要請番号 (JL 241 - 05 - 1 - 01)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
マダガスカル	(日本語) 青少年活動 (職種コード 624)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語 [仏 語]) Activites Pour la Jeunesse			1	18年度 1 次隊	年 月 から
				2	18年度 2 次隊	
	3	18年度 3 次隊				
大分類: 公共・公益事業		分野: 教育		プログラム名: 初等教育へのアクセス改善プログ		
中・小分類: 建築住宅		課題: フォーマル教育				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministere de l' Education et Scienncifique					
	2) 配属先名 (日本語) アンブヒチャンガヌ小学校 (現地公用語) E.P.P Anbohitrangano					
	3) 配属先所在地 首都 (アンタナナリブ) から 北 方向 30 Km アナラマンガ県アンブヒチャンガヌ 主要都市 (アンタナナリブ) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) アンブヒチャンガヌ小学校には、首都アンタナナリブから程近い位置にあるが、国道から徒歩で1時間ほど外れた丘の上にある小さな村の公立小学校 (E.P.P) である。ベテランの3人の教員がおり、全員が隊員活動に協力的である。他の国の援助およびボランティアは入っていない。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本要請は、マダガスカルの「初等教育へのアクセス改善プログラム」に位置づけられ、小学生の登校意欲を高めるとともに、村人の学校施設改善のための意識を高める活動である。前任者は、アンブヒチャンガヌ村に住み、村の小学校での体育指導、レクリエーション活動の企画・指導を中心に活動を行っている。また、PTAとともに学校の施設改善のための資金を得るために、JICA専門家 (農業アドバイザー) のアドバイスを受け、当地では珍しいアスパラガスやピザツップ (ハイビスカス的一种) の栽培を始めている。このような前任者の活動によって児童の登校へのモチベーションが上がってきているので、さらに継続した協力活動をおこなうべく後任の要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・小学校での体育指導、レクリエーション活動の企画・指導。 ・隊員の個性を活かした創意工夫のある小学校の施設改善のための取り組み。 ・小学校での手洗い指導などの衛生教育活動等。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 小学校校長 (女性、50代) 同僚教師2名 (男、女)		6) 業務で使用する言語 ● フランス 語 (レベル:) ○ マダガスカル 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 理由:					
概況	気候 (温帯性) 気温 (10~30 °C位)	電気 (<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)	水道 (<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)			
	電話 (<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年5月19日

調査者名: 山本 るみ子

要請番号(JL 243-05-1-19)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
マラウイ	(日本語) 青少年活動 (職種コード 624)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	(現地公用語[英 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	youth activities			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源		分野:		プログラム名:		
中・小分類: 人的資源一般		課題:				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治・地域開発省 (現地公用語) Ministry of local government					
	2) 配属先名 (日本語) カタベイ地方自治体 (現地公用語) Nkhata Bay District Assembly					
	3) 配属先所在地 首都(リロングウェ)から 北方向 500Km カタベイ 主要都市(ムズズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マラウイ湖畔の北部に位置するカタベイ地区の地方自治体である。マラウイでは地方分権化を推進する計画があり、各地方自治体を中心となって地域の活性化を目指している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カタベイ自治体には他にも村落開発普及員とエイズ対策の隊員派遣要請があり、これらの隊員と協力しつつ地域の青少年団体の活性化支援を行なう。カタベイ地区には約100の青少年組織があるがそのなかから最も活発な活動を展開している団体(調査時はCOCAFEという団体の名前があがっていた)を選抜してモデルケースとなるような協力活動を行なう。青少年に対する職業訓練やスポーツ大会を企画・実施することが望まれている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・カタベイ地区におけるモデルケースとなるような青少年団体の育成協力					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 計画担当官 1名、地域青年調整担当官 1名、地域環境担当官 1名 対象者は、各青少年団体の青少年		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ トウンブカ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 社会経験 理由: 多様な状況に臨機応変に対応する必要がある ・ 小型自動二輪以上 理由: 地域を巡回するために必要である					
概地況域	気候(サバンナ) 気温(10-30 °C位) 電気(□安定 ☒不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☒通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☒不安定 □なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月8日

調査者名: 高橋ゆう子

要請番号 (JL 253 - 05 - 1 - 12)					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ニジェール	(日本語) 青少年活動 (職種コード 624)	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[仏 語])			1 18年度1次隊	年 月 から
	Activites Pour la Jeunesse			2 18年度2次隊	
	3 18年度3次隊				
大分類: 人的資源		分野: 教育		プログラム名: 青少年育成支援	
中・小分類: 人的資源一般		課題: 開発の為の人材育成推進			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 文化芸術情報省 (現地公用語) Ministere de la Culture des Arts et de la Communication				
	2) 配属先名 (日本語) タウア文化センター (現地公用語) Maison de la Culture Tahoua				
	3) 配属先所在地 首都(ニアメ)から 北東方向 550Km タウア 主要都市(ニアメ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同センターは地域住民に対し、文化活動を提供する公民館的な存在であり、図書館運営や演劇、コンサートの開催等をおこなっている。予算状況は厳しい。現在、青少年活動隊員1名(16-1)が活動中。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センターを拠点として、普段から娯楽の少ない地域の子供達に対して、様々な工夫により、文化やスポーツに触れる機会を提供する人材が求められている。また同活動をつうじて地域全体の文化・スポーツ活動を活性化することも期待されている。前任者は地域小学生を対象とした図工、スポーツ指導や、サッカー大会、日本文化紹介を兼ねた武道イベントの開催等の活動を展開している。				
	2) 期待される具体的業務内容 配属先の文化センターにおいて、地域の子供達に対し、身近なものを利用したおもちゃ製作やゲーム、図画工作、音楽等の文化活動、及びサッカー、空手等のスポーツの指導をするとともに、演劇や映画上映会、スポーツ大会、日本文化紹介展等のイベントの企画・運営をつうじて、子供達に文化やスポーツにふれる機会を提供する。配属先予算は限られているため、何も無いところからでも何かを生み出すことのできる企画力、行動力及び柔軟性が必要とされる。音楽、スポーツ等、何か得意分野があるとよい。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンサート会場、図書館、武道場、卓球台、ビデオデッキ、テレビ等				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル タウア地域スポーツ・文化局長 50代 タウア地域スポーツ・文化局 文化担当者兼、センター長 40代 図書館司書 30代				6) 業務で使用する言語 ● フランス 語(レベル:) ○ ハウサ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
概地域	気候(サヘル) 気温(15~45 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月11日

調査者名: 田代 征児

要請番号(JL 308 - 05- 1 - 04)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ベリーズ	(日本語) 青少年活動 (職種コード 624)	○新規 ●交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	(現地公用語[英 語]) Youth Empowerment Officer			1 18年度1次隊	年 月 から
大分類: 人的資源		分野: 教育の拡充		プログラム名: 青少年活動支援	
中・小分類: 人的資源一般		課題: 青年の育成			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) 未来のための青年事務局 (現地公用語) Youth For the Future				
	3) 配属先所在地 首都(ベルモパン)から 北東方向 60 Km ベリーズシティ 主要都市(ベリーズシティ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同機関は、2002年に現ムサ首相のイニシアティブで創設された。国内にある青少年育成機関2つを傘下に、ガバナンス部門、HIV/AIDS部門、起業家育成部門、コンピュータトレーニング部門の4つの部門から構成されており、それぞれ青少年育成、青年リーダー育成を目的に事業が進められている。年間予算は60万米ドルで、JOCVボランティアの他に米国平和部隊(ピースコー)が派遣されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者は前半の1年をガバナンス部門で、後半の1年を起業家育成部門で活動し、それぞれの部門で活発な活動を展開している。同事務局ガバナンス部門では、青少年育成のための様々な企画(青年模擬国会、リーダーズキャンプなど)を他の機関と協力して立案、運営している。今後さらに活発な青少年育成のための持続的なプロジェクトを実施するために、特にガバナンス部門での活動が期待されている。また、青年育成の一部として認識されている小規模、家内工業的零細業の起業支援などに関わりながら、総合的な青少年育成を実施する。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・青少年育成に関わる活動やプロジェクトの企画や運営 ・青少年育成に関わる様々な機関との連絡、調整 ・青年模擬国会、リーダーズキャンプの企画、運営 ・起業家育成部門の事業運営サポート等				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Windows PC、プリンター、プロジェクター				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ総数75名(20歳~40歳)				
	6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
概 況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験3年程度 理由: 企画、運営、マネジメントには必須な条件である				
	気候(熱帯)	気温(27 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成16年12月15日

調査者名: 山本 夏子

要請番号 (JL 310 - 05 - 0 - 20)					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ボリビア	(日本語) 青少年活動 (職種コード 624)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語 [西 語]) Animacion de Actividades Juveniles			1 18年度 1 次隊	年 月 から
				2 年度 次隊	
	3 年度 次隊				
大分類:	分野: 人間の安全保障	プログラム名: 社会的弱者の能力開発に資するプログラム			
中・小分類:	課題: 社会的弱者の課題に対応した教育の提供				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 大蔵省 (現地公用語) Ministerio de Hacienda				
	2) 配属先名 (日本語) クリスチャンチルドレンファンド (現地公用語) Christian Children's Fund, La Paz (CCF)				
	3) 配属先所在地 首都(ラパス)から 方向 Km ラパス県ラパス市 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 世界的NGO機関でボリビアでは1980年より援助を開始、現在54の国内受益機関で約46000人の幼児、児童、青年を対象に495のコミュニティーを網羅するプロジェクトを行っている。主な活動は栄養失調児への援助、託児所運営、子供対象の青少年活動、青年対象の各種教育であるが、同時に保護者、コミュニティーへも意識改革の為の働きかけを行っている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ボリビア国内ではラパスに限らず環境問題が深刻化しており、青少年を対象とした意識改革が早急に必要である。CCFも現在青少年を対象に様々なレクリエーションを行ってはいるが、環境教育に関しては知識のある人材が乏しく、また一般的に意識も低い為、未だこれをテーマにしたアクティビティーはほとんど行われていない。これを受け、各コミュニティーに関する情報を有するCCFと協力し、具体的な現場での活動を提案、実施する人材が必要と判断され、要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 CCF本部に籍を置き、情報を共有しながら、特にエルアルト市中心に各受益機関と協力して主に以下の活動を行う。 ・各受益機関において、青少年を対象に環境をテーマにしたレクリエーションを行う。 ・各コミュニティーを巡回し、同様の活動を行う。 ・各受益機関で働くスタッフを対象に、環境をテーマにしたレクリエーションの必要性、またそのやり方を指導、提案する。 ・CCF本部に対して活動の提案、また報告を行い、経験のフィードバック、またノウハウの共有を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱い機材の機種名・型式、設備等				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ数: 27名 代 表: 50代 ボリビア人 男性 カウンターパート: 40代 ボリビア人 男性		6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 指導者として活動する為に最低限必要な資格 ・ 社会経験 2年 理由: 組織で仕事をする上で必要 ・ 青少年活動の経験 理由: 特に子供を対象とした活動となるため ・ 環境教育経験 理由: 現場経験、知識を有することが必要				
概地域	気候(高山気候) 気温(10~30 ℃位)		電気(☑ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし) 水道(☑ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし)		
	電話(☑ インターネット可 ☑ 通話可 ☐ 不良 ☐ なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ EIS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月30日

調査者名: 中野 敦彦

要請番号(JL 310 - 05- 1- 23)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ボリビア	(日本語) 青少年活動 (職種コード 624)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	(現地公用語[西 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Enfermeria de Salud Publica			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 保健・医療		分野: 人間の安全保障		プログラム名: 地域保健医療ネットワーク強化		
中・小分類: 保健・医療		課題: 多文化を尊重した地域保健ネット				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健スポーツ省 (現地公用語) Ministerio de Salud y Deporte					
	2) 配属先名 (日本語) プナタ市役所 (現地公用語) Honorable Alcaldia Municipal de PUNATA					
	3) 配属先所在地 首都(ラパス市)から 南東方向 300Km コチャバンバ県プナタ市 主要都市(コチャバンバ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 行政機関として住民に対する公共サービス(社会、保健衛生、教育等)、インフラ整備一般。 年間予算は約140万ドル。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 若年層の妊娠・出産が多い中、多文化を尊重しつつも望まない妊娠といった問題に取り組み、女性の社会的地位向上を図り、女性の社会・制度的な制約を減少することが課題である。その実施において、配属先地域にて同テーマに取り組むNGOとの連携のもと、地域行政の取り組み強化、また地域の青少年グループの組織強化への支援が求められ、同職種における経験・知識をもった青年海外協力隊員の要請に至った。同分野において体系的に指導・助言が実施できる知識をもった隊員が求められる。同地域では、この分野の技術協力に係る技プロの案件形成計画もあり、将来的にゆるやかな連携も求められる。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・配属先地域における若者の性行動に関する既存情報を収集し、分析する。 ・配属先地域において、市役所、住民組織と連携し青少年グループ組織強化を行い、「性と生殖に関する健康」に係る啓蒙活動を活発化させる。 ・同地域で活動を展開するNGOとも連携し、地域住民(特に青少年)への講習、ワークショップ実施を広げ、啓蒙活動を強化する。 ・上述の業務内容は2005年6月時点において想定されるものであり、派遣時点では若干の状況変化もあり得る。このため、ボランティア精神を発揮して、同分野のあらゆる課題について状況に応じた活動が求められる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 青少年コミュニティーセンター長(社会学) 病院・保健センター職員・看護師、NGOアイニスユの技師・専門家		6) 業務で使用する言語 ● 西 語(レベル: B) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ リプロダクティブ 理由: 指導するにあたり必要な知識 ・ ヘルスの知識 理由: ・ 社会経験3年 理由: 各組織との連携指導上必要					
概地域	気候(高山温暖) 気温(10~30 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月1日

調査者名: 三田村達宏

要請番号(JL 310 - 05 - 1 - 26)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ボリビア	(日本語) 青少年活動 (職種コード 624)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[西 語]) Animacion de Actividades Juveniles		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度1次隊
		2	18年度2次隊
		3	18年度3次隊
大分類: 人的資源		分野: 人間の安全保障の充実	
中・小分類: 人的資源一般		課題: 教育の質向上	
プログラム名: 教育の質向上			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ミスケ市 (現地公用語) Alcaldia de Mizque		
	2) 配属先名 (日本語) ミスケ市教育事務所 (現地公用語) Direccion Distritales de Mizque		
	3) 配属先所在地 首都(ラパス)から 南東方向 450Km コチャバンバ県ミスケ市 主要都市(コチャバンバ市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 市教育事務所は、教育行政の中では県教育事務所の管轄化にあるが、実際には市役所と協力して学校教育の管理を行なう。学校施設の改善、教員管理が重要な所掌業務。市内には小中学校あわせて、11学校群、77校、生徒7500人が存在しており、05年度からモデル的に2校がJICAプロジェクトに参加している。市役所では子どもの就学率の向上、学校委員会を通じた教育行政への住民参加を重要と考えている。先住民族地域であり、農村開発・保健衛生等の外国援助多い。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現職教員の教授能力の向上のための技術協力プロジェクト「学校教育改善プロジェクト(2003-2010年)」において、日本での経験に基づいた授業研究・校内研究をボリビアに適した形で導入することを進めており、コチャバンバ県内では30校近くがパイロット校として参加している。ミスケ市ではパイロット的にプロジェクト手法の展開を市単位で導入することをJICA-市役所の間で取り決めている。プロジェクトから市教育事務所技官やパイロット校教員に対する研修・技術支援は実施されるものの、常に市に常駐し、市内学校現場のネットワーク作り、これを利用した新たな活動の展開が期待される。先住民族地域であり、学校という入り口から、住民の組織化、村落開発支援に取組むことも可能。		
	2) 期待される具体的業務内容 学校教育改善プロジェクトの試行実施(パイロット校8校)によって得られた校内研究・授業研究の手法および本格実施(05-10年)における展開方法を理解した上で、ミスケ市内小学校におけるプロジェクトの実施に有益な関係者の組織化、イベントの企画運営を行なう。また市役所や学校委員会等とも連携し、教育分野以外のニーズ開拓を行なう。 ・県内小学校の巡回訪問・授業観察 ・校内研究のための教員・学校長の組織化の支援 ・子ども向けの教育活動(文化交流、作文・絵画コンテストなど)の実施 ・学校委員会・父兄会との催し物の実施(学芸会・運動会などの企画)		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、執務机		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教育事務所長(男52歳、教育学士)、教育事務所管理担当(男37歳、会計)、パイロット校1校長(男36歳、小学校教員)、パイロット校2校長(女44歳、小学校教員)、パイロット校2教務担当(女40歳、教育学士)		6) 業務で使用する言語 ● ス페인語 語(レベル: B) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVIは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
概地域	気候(温暖) 気温(18 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月6日

調査者名: 中野 敦彦

要請番号 (JL 310 - 05 - 1 - 42)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ボリビア	(日本語) 青少年活動 (職種コード 624)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[西 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Enfermeria de Salud Publica			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 保健・医療		分野: 人間の安全保障		プログラム名: 地域保健医療ネットワーク強化		
中・小分類: 保健・医療		課題: 多文化を尊重した地域保健ネット				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健スポーツ省 (現地公用語) Ministerio de Salud y Deporte					
	2) 配属先名 (日本語) サン・ベニート村役場 (現地公用語) Honorable Alcardia Munincipal de SAN BENITO					
	3) 配属先所在地 首都(ラパス市)から 南東方向 300Km コチャバンバ県サンベニート村 主要都市(コチャバンバ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 行政機関として住民に対する公共サービス(社会、保健衛生、教育等)、インフラ整備一般。 年間予算は約27万ドル。(2005年度)					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 若年層の妊娠・出産が多い中、多文化を尊重しつつも望まない妊娠といった問題に取り組み、女性の社会的地位向上を図り、女性の社会・制度的な制約を減少することが課題である。その実施において、配属先地域にて同テーマに取り組むNGOとの連携のもと、地域行政の取り組み強化、また地域の青少年グループの組織強化への支援が求められ、同職種における経験・知識をもった青年海外協力隊員の要請に至った。同分野において体系的に指導・助言が実施できる知識をもった隊員が求められる。同地域では、この分野の技術協力に係る技プロの案件形成計画もあり、将来的にゆやかな連携も求められる。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・配属先地域における若者の性行動に関する既存情報を収集し、分析する。 ・配属先地域において、市役所、住民組織と連携し青少年グループ組織強化を行い、「性と生殖に関する健康」に係る啓蒙活動を活発化させる。 ・同地域で活動を展開するNGOとも連携し、地域住民(特に青少年)への講習、ワークショップ実施を広げ、啓蒙活動を強化する。 ・上述の業務内容は2005年7月時点において想定されるものであり、派遣時点では若干の状況変化もあり得る。このため、ボランティア精神を発揮して、同分野のあらゆる課題について状況に応じた活動が求められる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 弁護士: 役場人権開発部長、医師: 養護委員会長 保健センター職員・医師、NGOアイニスユの技師・専門家		6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ リプロダクティブ 理由: 指導するにあたり必要な知識 ・ ヘルスの知識 理由: ・ 社会経験3年 理由: 各組織との連携指導上必要 ・ 女性 理由: 女性に対する指導が主					
概況	気候(高山気候) 気温(10~30 °C位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年4月15日

調査者名: 小林 奈緒

要請番号 (JL 322 - 05 - 1 - 01)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
コスタリカ	(日本語) 青少年活動 (職種コード 624)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[西 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Animacion de Actividades Juveniles			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 人的資源		分野: 市民生活の質の向上		プログラム名: 社会的弱者支援		
中・小分類: 人的資源一般		課題: 公正・安全な社会の実現				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ロブレアルト児童福祉協会 (現地公用語) Asociación Roblealto pro Bienestar del Niño(ONG)					
	2) 配属先名 (日本語) 同上 (現地公用語) 同上					
	3) 配属先所在地 首都(サンホセ)から 方向 Km サンホセ(首都) 主要都市(サンホセ)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は1932年に設立したNGOで、家庭内暴力や学業放棄等の社会・経済的問題を抱えた子どもや青少年たちへの対応、および問題を予防する活動をしている。具体的には小学校を伴った保護施設、三つの保育所、青少年への奨学金である。予算は、約119万ドル/1億2500万円。現在、青少年活動の協力隊員が活動中のほかは、外国からの援助はない。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先では施設の子どもの青少年に対して総合的な対応を行っているが、リクリエーションとスポーツ分野に関しての専門家が欠けている。そのため、協力隊員には、社会的排除を体験している幼児に対して、人格形成を目的としたリクリエーション活動を行ってほしいと考えている。また、活動を行うだけでなく、子どもたちの世話をしている人たちへのキャパシティービルディングも望まれている。現在配属されている隊員は、折り紙や工作などを中心に活動を展開しているほか、アジア文化紹介を通して異文化理解にも力を入れている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ①エル・マナンティアルという名の児童園(活動先)において、子どもたち(1~12歳)の健全な人格形成に必要なレクリエーション及びスポーツプログラムを確立する。 ②配属先で子どもたちへの対応、教育を行っているスタッフが、自分たち自身で上記のプログラムを実行できるよう、指導する。 ③現在活動中の隊員が行っている折り紙、工作などの活動を引継ぎ、文化紹介を引き続き行なう。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務機器、コンピュータ(共用)、ファックス、電話。活動に必要な物品に関しては、予算の範囲内で提供する。					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚 30歳代/女性/児童園副園長/幼児教育の学士を持つ 児童園スタッフ 女性/11人/高卒以上		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(体育学) 理由: 配属先のスタッフの学歴と指導内容を考慮 ・ 実務経験1年半以上 理由: 配属先スタッフの経験年数を考慮 ・ 男性 理由: 男性の指導者が少ないため					
概 況 域	気候(熱帯性高原) 気温(24 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV ES)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年4月15日

調査者名: 小林 奈緒

要請番号 (JL 322 - 05 - 1 - 02)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
コスタリカ	(日本語) 青少年活動 (職種コード 624)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[西 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Animacion de Actividades Juveniles			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 人的資源		分野: 市民生活の質の向上		プログラム名: 社会的弱者の支援		
中・小分類: 人的資源一般		課題: 公正・安全な社会の実現				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ロブレアルト児童福祉協会 (現地公用語) Asociación Roblealto pro Bienestar del Niño(ONG)					
	2) 配属先名 (日本語) 同上 (現地公用語) 同上					
	3) 配属先所在地 首都(サンホセ)から 北方向 20 Km エレディア 主要都市(エレディア)までの交通手段及び所要時間(バスで約 0.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は1932年に設立したNGOで、家庭内暴力や学業放棄等の社会・経済的問題を抱えた子どもや青少年たちへの対応、および問題を予防する活動をしている。具体的には小学校を伴った保護施設、三つの保育所、青少年への奨学金である。予算は、約119万ドル/1億2500万円。現在、青少年活動の協力隊員が活動中のほかは、外国からの援助はない。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先では4~12歳まで合計80名の施設の子ども(80%は男児)や青少年に対して総合的な対応を行っているが、リクリエーションとスポーツ分野に関しての専門家に欠けている。そのため、協力隊員には、社会的排除を体験している幼児に対して、人格形成を目的としたリクリエーション活動を行ってもらいたいと考えている。また、活動を行うだけでなく、子どもたちの世話をしている人々へのキャパシティービルディングも望まれている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ①オガール・ビプリコ(聖書の家庭)という名の保護施設(活動先)において、子どもおよび青少年の健全な人格形成に必要なレクリエーションおよびスポーツプログラムを確立する。 ②配属先で子どもたちへの対応、教育を行っているスタッフが、自分たち自身で上記のプログラムを実行できるよう、助言・指導する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務機器、コンピュータ(共用)、ファックス、電話。活動に必要な物品に関しては、予算の範囲内で提供する。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚 40歳代/女性/経験年数16年/施設長/教育管理学の学士を持つ。 学校の先生 12名(女性が大多数、全員が教育学専攻) 子どもたちの世話をする女性 8名(中等教育中退者)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語(レベル:) <input type="radio"/> 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(体育学) 理由: 配属先のスタッフの学歴と指導内容を考慮 ・ 実務経験1年半以上 理由: 配属先スタッフの経験年数を考慮 ・ 男性 理由: 男性の指導者が少ない為					
概地域	気候(熱帯性高原) 気温(24 °C位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月13日

調査者名: 植松 弥穂

要請番号 (JL 358 - 05 - 1 - 16)					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ニカラグア	(日本語) 青少年活動 (職種コード 624)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	(現地公用語[西 語])			1 18年度 1 次隊	年 月 から
	Animacion de Actividades Juveniles			2 18年度 2 次隊	
	3 18年度 3 次隊				
大分類: 人的資源	分野: 保健衛生・医療	プログラム名: 基礎保健プログラム			
中・小分類: 人的資源一般	課題: 公衆衛生強化				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 (現地公用語) Ministerio de salud				
	2) 配属先名 (日本語) カモアパ保健センター (現地公用語) Centro de Salud San Francisco de Camoapa				
	3) 配属先所在地 首都(マナグア)から 北東方向 88 Km ボアコ県カモアパ市 主要都市(マナグア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 外来治療から健康教育の普及活動、環境衛生など地域に対する保健全般のサービスを行っている。 年間予算は16万ドル。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当保健センターでは、青少年育成のために拠点となる場所を持ち、特に性教育やリスクの高い未成年の妊娠・出産に関して正しい認識を持つ事が重要と考えており、その拠点にて医師を中心とするスタッフが様々なアクティビティを行っている。 男性・女性共に対象として活動しており、年齢も10~19才と幅広いため各年齢に応じた指導が必要であり、そのためのアクティビティのアイデアや助言を求めている。ボアコ県は平成17年度開始予定のリプロダクティブヘルス強化プロジェクトの対象地域ともなっているため、同プロジェクトと協力しながら地域保健教育活動を普及・充実させていく事も望まれている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・地域の青少年を対象に、スタッフと共に性教育や健康に関する意見交換会や座談会を企画・実行する。 ・地域の青少年を対象に活動を通して性教育や健康教育について学んでいけるようなアクティビティを企画・実行する。 ・スポーツやレクリエーション活動を通じて青少年の育成と地域青少年同士の交流を図る。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 医師(女性 20代)、看護助手、担当スタッフ数名 その他 大学生数名がボランティアで活動を手伝っている。		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験 3 年以上 理由:				
概地域	気候(熱帯) 気温(30 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年5月5日

調査者名: 星川 精陽

要請番号 (JL 358 - 05 - 1 - 17)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ニカラグア	(日本語) 青少年活動 (職種コード 624)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語 [西 語]) Animacion de Actividades Juveniles			1	18年度 1 次隊	年 月 から
				2	18年度 2 次隊	
	3	18年度 3 次隊				
大分類: 人的資源		分野: 教育		プログラム名: 課外教育プログラム		
中・小分類: 人的資源一般		課題: 基礎教育の充実				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ニカラグア文化庁 (現地公用語) Instituto Nicaraguense de Cultura					
	2) 配属先名 (日本語) ボアコ公立図書館 (現地公用語) Biblioteca Publica de Boaco (Biblioteca Publica Fernando Buitrago Morales)					
	3) 配属先所在地 首都(マナグア)から 北東方向 88 Km ボアコ県ボアコ市 主要都市(マナグア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.0時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、一般的な図書館業務に加え、児童の読書教育・情操教育あるいは青少年・社会人の文化活動の地域の拠点として様々な活動を積極的に展開している。予算は、図書館の職員給与を教育・文化・スポーツ省が、同館の運営費(年間約1,100米ドル)をボアコ市役所がそれぞれ負担する。蔵書数約8,000冊。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 全国の公立図書館では、児童の読書・情操教育に力を入れており、特に読書習慣の定着・強化を図っている。配属先の図書館も、少しでも多くの児童が図書館に通ってこられるよう、さまざまな活動を提供している。初代隊員の活動を通じて図書館の利用者が増えてきているが、その利用者の定着と更なる増加が望まれている。前任者の活動を引継ぎ、読書教育の質的向上や図書館の活動の幅を広げるための新しいアイデアを提供できる後任者が必要となっている。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 図書館の中心業務となる読書教育において、既に実施されている館内や地域の幼稚園・小学校で行う読み聞かせや移動図書館活動の活性化あるいは質的向上を図る為の提案を行い、その実施に協力する。 2. 児童を図書館に引きつける文化活動として初代隊員が行って来た創作活動や語学教室(日本語、英語等)を継続・実施する。さらに、初代隊員が実施しなかった音楽活動ができれば望ましい。 3. その他に、地域の文化活動の企画・参加、地域と日本との文化交流、子供の社会調査方法の指導も期待されている。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 テレビ、ビデオ、コンピューター(インターネットなし)					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 館長(40歳代)、 司書(幼児教育担当、30歳代、カウンターパート、技術レベル中) 司書(一般業務担当、20歳代) 掃除婦 計4名				6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 女性 理由: スタッフが全員女性の為 ・ 読書教育経験 理由: 要請業務を遂行する為に必要					
概況	気候(亜熱帯) 気温(25 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年4月15日

調査者名: 佐藤 悦子

要請番号 (JL 361 - 05 - 1 - 01)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
パナマ	(日本語) 青少年活動 (職種コード 624)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	(現地公用語 [西 語]) Asesor en el tema de Promocin de la Salud			1	18年度1次隊	年 月 から
				2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 保健・医療		分野: 経済社会の持続的成長		プログラム名: 保健医療システム整備プログラム		
中・小分類: 基礎保健		課題: 全国保健医療サービスの改善				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 (現地公用語) MINISTERIO DE SALUD					
	2) 配属先名 (日本語) ロスサントス地方保健局 (現地公用語) DIRECCION REGIONAL DE SALUD DE LOS SANTOS					
	3) 配属先所在地 首都 (パナマシティー) から 南西 方向 Km ロスサントス県 ラスタプラス 主要都市 (パナマシティー) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 4.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) ロスサントス地方保健局は県内7地域にある4つの県・地域病院、12の保健センター(保健所)、18の準保健センターを統括し、同県住民(人口約89,000人)への基礎保健サービスの提供と環境衛生の改善を図っている。2005年の年間予算は1,800万ドルである。隊員の活動先はロスサントスから車で約20分のラスタプラスにある病院(献血・血液供給センター併設)となる予定。現在地方保健局に協力隊員(水質検査)が活動中。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) パナマ国における輸血は、ほとんどが売血または家族親戚友人など縁故者からの提供であり、緊急時や長期に渡る輸血用血液の確保が非常に困難となっている。2004年から世界献血デーに合わせて全国的キャンペーンを行うなどしてはいるものの、一般市民の間では献血という概念はほとんど浸透していないのが現状である。そこで献血普及によるロスサントスの保健レベル向上を目指し、まずは献血に対する住民の意識向上のための啓発活動を行う隊員の要請が上げられた。またカウンターパートは血液銀行だけではなく広く保健衛生教育に携わっているため、隊員には広くロスサントスでの保健衛生教育への協力も期待されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・地方保健局保健プロモーション課スタッフ、血液銀行のプロモーション担当スタッフと協力し以下の活動を行う。 ①地域住民へ献血の重要性を伝え、献血を普及させる企画の立案および実行。 (セミナー、各種イベント、キャンペーン、掲示物など隊員のアイデアによる) ②献血以外の保健医療分野プロモーション活動への協力(企画立案・実行)。 ※実践的なアイデアや助言、イベント企画運営力が求められるため、地域住民、青少年の組織化やイベント企画実施の実務経験(ボランティア等でもよい)は必須。また、掲示物・パンフレット等の作成を行うので、図工やパソコンなどの趣味あればなお可。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ: 保健衛生教育経験17年 男性 1名 保健衛生教育経験8年 女性 1名 指導対象者: 地域住民(レベルは高くない)			6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
概 況	気候(亜熱帯) 気温(30 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ EIS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年4月15日

調査者名: 佐藤 悦子

要請番号 (JL 361 - 05 - 1 - 02)					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
パナマ	(日本語) 青少年活動 (職種コード 624)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	(現地公用語 [西 語]) Asesor de Actividades Juveniles			1 18年度 1次隊	年 月 から
				2 18年度 2次隊	
	3 18年度 3次隊				
大分類: 人的資源		分野: 地方貧困の削減		プログラム名: 地方農漁業開発プログラム	
中・小分類: 人的資源一般		課題: 地方貧困層の能力向上			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国立図書館基金 (現地公用語) FUNDACION BIBLIOTECA NACIONAL				
	2) 配属先名 (日本語) ダビッド公共図書館 (現地公用語) BIBLIOTECA PUBLICA DE DAVID				
	3) 配属先所在地 首都(パナマシティー)から 西方向 450Km チリキ県ダビッド市 主要都市(パナマシティー)までの交通手段及び所要時間(バスで約7時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立図書館基金は1996年に設立された教育省傘下の非営利団体である。首都パナマシティーはじめ全国58カ所にある公立図書館を統括している。地域住民のニーズに応え、主にパナマ人の著作による図書、視聴覚関係ファイルの収集、管理を行い、広く一般市民へ貸し出している。ダビッド図書館では図書の貸し出しの他青少年対象のアクティビティ、ユニセフによる車輛供与、パナマの石油小売会社による燃料供与を受け、移動図書館活動を行っている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) パナマでは全国的に初等教育における情操教育教科(体育、音楽、図工)は重視されておらず、地方や貧困地域では実施されていないことも多い。ダビッド図書館は移動図書館(バス)で地域巡回をすることにより、文化的素養に触れるチャンスをもっと持たない子どもたちに読書の機会を提供している。チリキ県内の養護施設、小学校、さらに貧困層が多く住む地域を主な巡回先とする。隊員は青少年の全人的な資質の向上を目指し、情操教育に資するアクティビティの企画・実施が期待されている。 なお現在他省庁配属の協力隊(青少年活動)が1ヶ月に1回程度巡回している。				
	2) 期待される具体的業務内容 子どもたちの情操教育のため、 ①移動図書館(バス)で地域の小学校、養護施設などを巡回し、図書の普及のための活動(図書館の図書管理、読み聞かせなど)を行う。 ②巡回先で集まった子どもを対象に、手遊び、クラフト、折り紙、ゲーム、スポーツなど、情操教育のための各種プログラムを企画し実施する。少ない人的、物的資源を活かす工夫、独創性、実行力が必要となる。 ※その他隊員のアイデア次第で巡回先を開拓したり、多様なプログラムを企画・実施する余地あり。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: コーディネーター 女性 1名 移動図書館バス運転手(兼図書管理) 男性 1名 指導対象者: 地域青少年		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
概 況 地 域	気候(亜熱帯) 気温(30 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年4月15日

調査者名: 杵鞭 政樹

要請番号 (JL 371 - 05 - 1 - 01)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
セントルシア	(日本語) 青少年活動 (職種コード 624)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ケ月
	(現地公用語[英 語])		
	Training and Development Officer		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
大分類: 人的資源		分野: 教育・人的資源開発	
中・小分類: 人的資源一般		課題: 教育・人的資源開発	
プログラム名: 青少年の育成			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education, Human Resource Development, Youth and Sports		
	2) 配属先名 (日本語) 青年スポーツ局 (現地公用語) Department of Youth and Sports		
	3) 配属先所在地 首都(カストリーズ市内)から 方向 Km カストリーズ市バーナーズビル 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 青少年育成活動及びスポーツ振興を行う政府機関で、各種催し、研修会、スポーツ大会、体育教育等を企画・運営している。スポーツ部門には、キューバ人指導者が2名派遣されている他、オーストラリア、カリブスポーツ開発プログラム(CSDP)からの資金援助が行われている。年間予算は、局全体で人件費も含め2,100千米ドル/2億2千万円(2005年度)。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同局では、全国の青少年グループ(全国17地区、各6~10グループ)や中高等学校(約20校)を対象に、青少年活動の活性化を促しているが、指導者(リーダー)の企画・運営能力不足により、主活動がクリケットやサッカー等のスポーツに偏ったり、グループ活動がうまく機能していない現状にある。同局では、リーダー資質を向上させるための育成プログラムを企画しているが、人的・知的資源ともに限りがあり、隊員の派遣によってプログラム内容の向上、スポーツのみならず、芸術・文化、地域貢献等といった幅のある青少年活動を強化・活性化することが期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 同局のオフィサーと共に、各地域、グループ、学校を巡回しながらリーダーの資質向上を目的とした以下の活動を行う。 ・リーダー育成プログラムの策定・運営 ・研修会や諸活動の企画・実施 ・リーダーのためのマニュアル本の作成 ・プログラムの評価と見直し ・情報ツール(インターネット・PC)の有効活用促進。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ(WindowsXP)、コピー機(ゼロックス)、ファックス、		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル シニア開発オフィサー(40代男性:大卒) プログラムオフィサー(30代男性:大卒) 青少年リーダー(16~35歳)		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 指導者として活動するために最低限必要な資格		
概況	気候(高温多湿) 気温(25~32℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成 17年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成16年11月26日

調査者名: 一柳直仁

要請番号 (JL 379 - 05 - 0 - 05)			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ベネズエラ	(日本語) 青少年活動 (職種コード 624)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[西 語])		
	Animacion de Actividades Juveniles		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
大分類:		分野:	
中・小分類:		課題:	
プログラム名:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画・開発省 (現地公用語) Ministerio de Planificacion y Desarrollo		
	2) 配属先名 (日本語) NGO 心の家庭農園 (現地公用語) ONG Granja Hogar Familia Corason		
	3) 配属先所在地 首都(カラカス)から 南東方向 450Km ラ・ヌエバ・アベンタソン 主要都市(エル・ティグレ市)までの交通手段及び所要時間(バスで約0.5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 10年の歴史を持つ利益を追求しない小さな農園を持つ青少年の保護施設。約20人の子供たちを保護し、親代わりとなり、土地と仕事を愛する子を育て、農園(施設)の発展を目指す。施設での生活等を通じて社会の一員としての前向きな態度や責任感のあるリーダーとなれる少年たちの育成を目指す。予算は2004年10月から2005年10月までで\$31,250。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 施設の子供たちは孤児或いは家庭を追われた子達で、これまでに暴力等を受けたり極度の貧困を経験したりと、心に大きな傷を持っている。彼らが普通の子供として育つよう各種の情操教育が必要であると同時に、これまで受けた暴力等を自身が将来使うことの無いよう空手のような武道による精神教育が有効と思われる。日本の協力により、彼らが負い目を感じることなく社会の責任ある一員として育つことを期待する。		
	2) 期待される具体的業務内容 業務内容 1 学校授業がない午後の時間を利用し、情操教育とともに、その一環として空手の指導 2 空手の指導は大会を目指すものではなく、精神の教育を主眼とする。 技術の範囲 1 相手はまったくの素人で、子供あることから、初歩的な指導を期待する。 2 武道の上達よりも精神の修行を期待するが、空手の経験は必須。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 孤児院の庭を含めた施設全体(学習室、教会、調理場、2エーカーの土地)、調理器具一式、ミシン、パソコン、テレビ、バス		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所長: 50代、女性、社会学学士、家庭省所属 理事長: 60代、女性、短大卒、菓子・パン作り担当 秘書及び子供の世話人: 30代、女性、高卒 体育担当: 男性、外部からの講師		6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 空手初段 理由: 正式な空手の経験が必須		
概地域	気候(熱帯) 気温(30 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成 17 年度 秋 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成 17 年 6 月 23 日

調査者名: 一柳直仁

要請番号 (JL 379 - 05 - 1 - 04)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ベネズエラ	(日本語) 青少年活動 (職種コード 624)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語 [西 語])			1	18 年度 1 次隊	年 月 から
	Animacion de Actividades Juveniles			2	18 年度 3 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源		分野: 社会セクター		プログラム名: 人間開発支援		
中・小分類: 人的資源一般		課題: BHNの充足				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画・開発省 (現地公用語) Ministerio de Planificacion y Desarrollo					
	2) 配属先名 (日本語) NGOカテドラ・デ・ラ・パス (現地公用語) Catedora de la Paz					
	3) 配属先所在地 首都(カラカス)から 南西 方向 680Km メリダ州メリダ市 主要都市(メリダ)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1988年に誕生したメリダ市郊外にあるNGOで、地域住民のコミュニティー(社会)やヒューマニズム(人間)の持続的な開発を目的に活動する団体。常勤の職員は6人ほどだが、常に地元ボランティアの協力者がいる。海外からの協力はイタリアから資金協力でUS\$20,000。また、ヨーロッパ連合から1人のボランティアが派遣されている。年間事業予算は約US\$37,200。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本NGOが活動する地域や対象は極端な貧困地区ではなく、また、中間層でもない。当国で最も多数を占めるとされる層の住民に、主に少年や若者を対象に地域社会の人間開発を行っている。当初アンデス大学にて一講座として始まったのだが、これを効果的に行うため、現在は同大学と協調しながら本NGOが進めている。具体的には豊かな地域社会を築く、持続的な開発に重点をおきつつ心の平和を模索し、人権を擁護する。そのためにはフォーマル、インフォーマルの機会を通じて、地域住民の相互扶助、自制・公平・正義・平和・自由の精神を醸成し、その価値の認識を促す活動をしているが、これらを更に効果的に進めるための協力を期待している。					
	2) 期待される具体的業務内容 具体的業務内容 1 現在若者に対して進めている活動を活性させ、違った視点での評価と見直し。 2 各コミュニティーに発生している問題への住民の感受性を高め、新たな意識を芽生えさせ、活動を促す。 3 日本文化の紹介と共に、日本での社会活動の紹介。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所設備、共同使用パソコン、参考図書。					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所長: 業務総括、大卒、男性、43歳 副所長: 教育担当、女性、35歳 所員: カウンターパート候補、青少年担当 ボランティア: イタリアのNGOから派遣、男性、30歳前後				6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (開発関連) 理由: 社会活動の知識は必須 ・ 実務経験 理由: 即戦力を期待					
概 況 域	気候() 気温(°C位)		電気(□ 安定 □ 不安定 □ なし)			
	電話(□ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 □ なし)		水道(□ 安定 □ 不安定 □ なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月7日

調査者名: 濱田 恵美子

要請番号 (JL 404 - 05 - 1 - 05)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
フィジー	(日本語) 青少年活動 (職種コード 624)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	(現地公用語[英 語]) youth activities			1 18年度1次隊	年 月 から
		2 18年度2次隊			
		3 18年度3次隊			
大分類: 人的資源		分野: 基礎教育		プログラム名: 基礎教育・情操教育改善プログラム	
中・小分類: 基礎教育		課題: 教員の能力向上/教科カリキュラム改善			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) ナカイコンゴ小学校 (現地公用語) Nakaikogo Sanatan Dharam School				
	3) 配属先所在地 首都(スヴァ)から 北東方向 16 Km ナウソリ コロニア 主要都市(ナウソリ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.1時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は幼稚部を併設する、ヒンドウ系コミティー運営の小学校である。小学校は1年生から8年生までの児童合計約340名、幼稚部には3歳から5歳の幼児約35名が在籍する。予算は、F\$15,000(約100万円)であり、現在まで他国の援助及びJICAの援助ともに受けていない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校が位置するコロニア地区は、フィジー各地から移住してきたインド系住民ともから居住するフィジー系住民で構成される居住区であり、住民は増加傾向で、幼稚部・小学校部共に今後児童数も増加する見込みである。特に幼稚部は35名の幼児に対して幼稚園教諭の資格を取得したばかりの教諭2名が交代で担当しているが、その授業の質は高くなく、図工や音楽等全てについて質の向上が求められている。また、小学校部の教育についても、一クラスの児童人数が多いクラスでは49人と、担任教諭は教育省指定のカリキュラムをこなすのみで精一杯というのが現状であり、子供達の学力以外の才能や得意分野を伸ばす課外活動や情操教育部門は十分行っていないことから同分野のJOCV要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 午前8時30分から11時30分までは、幼稚部の幼児に対して、同僚の教諭と一緒に音楽・図工・お遊戯・衛生などの指導をする。教諭に対して指導案やアイデアの提供も求められる。 2. 午後は、小学校部においてボランティアの得意分野に応じ、学校長等と協議の上、活動分野を決定する。例えば、 ・音楽・図工・体育の情操教育科目について担当教諭と共に担当する。 ・毎週水曜日放課後に実施しているスポーツアクティビティを担当教諭と共に担当する。 ・課外活動として日本文化クラブを開催し、子供及び教師に対して日本語や文化紹介をする。 などが挙げられるが、上記以外でも得意分野を生かした課外活動などを独自に始めることができる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ネットボール、ラグビーボール等のスポーツ用具、その他おもちゃや絵本など幼児指導の基本的教材。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 幼稚部教諭: 20代女性1名、30代女性1名 共に幼稚園教諭資格を取得したばかり 小学校教諭: 女性5名 男性5名 (インド人教諭9名 フィジー人教諭1名)		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 子供の指導経験 理由: 活動内容から必要不可欠である				
概地域	気候(熱帯海洋性) 気温(20-32 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年4月15日

調査者名: 小熊 誠

要請番号(JL 549 - 05- 1- 01)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ルーマニア	(日本語) 青少年活動 (職種コード 624)	○ 新規 ● 交替 4 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	(現地公用語[ルーマニア 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Activitati pentru tineret			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源		分野: コミュニティー開発の支援		プログラム名: 青少年活動の強化		
中・小分類: 人的資源一般		課題: 異文化理解教育				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministerul Educatiei si Cercetarii					
	2) 配属先名 (日本語) トルゴビシュテ子供宮殿 (現地公用語) Palatul Copiilor Targoviste					
	3) 配属先所在地 首都(ブカレスト)から 北方向 80 Km トルゴビシュテ市 主要都市(ブカレスト)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ルーマニアの子供宮殿は、日本のクラブ活動のような活動が行われていて、現在コンピューター、ダンス、美術、模型飛行機、音楽、手芸、人形劇、体育、卓球等のクラブがある。教師数14名、生徒数150名。 年間予算: 18万ドル(ただし、日本語文化文明コースでは生徒、親、出張先の学校から寄付金を集め、活動資金としている。)					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 今まで3代の隊員が、子供宮殿の子供に対し、日本語と日本文化紹介を指導してきた。その結果、隊員が教える日本語や日本文化紹介は子供たちにとっても欠かせない授業となっているため、継続して要請が挙げられた。					
	2) 期待される具体的業務内容 日本文化紹介を通じて、生徒に日本についての知識や物の考え方を学ぶ機会を与えることで、異文化理解教育を行う。具体的には、週10時間(2時間×5コマ)を日本語教育と生け花を主に行い、ほか折り紙、書道、歌、踊り、お茶等の中から自分のできることを教える。宮殿の活動以外にも、市内の学校にて日本文化紹介の講義を開くことも期待され、日本文化の幅広い知識が要求される。また、他の青少年活動隊員等と協力して、日本文化行事の企画運営を行うことも期待されている。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 テレビ、ビデオ、CDプレーヤー、コピー機					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教師14名 (なお、ディレクターが相談役となり、活動は隊員のみで行う。)		6) 業務で使用する言語 ● ルーマニア 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
概況	気候(大陸性気候) 気温(-10~40 °C位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年4月29日

調査者名: 新岡 真紀

要請番号(JL 235 - 05- 0 - 19)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ケニア	(日本語)文化財保護 (職種コード 626)	●新規 ○交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	JOCV 18年度1次隊
	(現地公用語[英 語]) Museologist			2	SV/短期等 年度 次隊
			3	年度 次隊	年 月 日から
大分類:		分野: 人材育成		プログラム名:	
中・小分類:		課題:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省 (現地公用語) Ministry of Home Affairs				
	2) 配属先名 (日本語) キスム博物館 (現地公用語) Kisumu Musuem				
	3) 配属先所在地 首都(ナイロビ)から 東方向 400Km キスム 主要都市(ナイロビ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 6時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はケニア第3の都市キスムにユネスコの援助により1980年に設立された博物館で野生動物の剥製やキスム周辺に居住するルオー族ゆかりの農耕器具や楽器等が展示されている。敷地内ではワニ、蛇、ゾウガメ、鳥を飼育しており、小規模の水族館、ルオー族の伝統的な生活様式のデモンストレーション用の家屋がある。2004年4月より15/3環境教育隊員が活動中。デンマーク政府からの資金援助を受けている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) キスム博物館には約2,500種類の民族的、歴史的、考古学的な文化財を保有しているが、そのうち10パーセントのみがデータとして記録され保管されているに過ぎず、大半の収集物は鍵のかからない戸棚に保管されていたり、無造作に倉庫に放置されている。このような現状を改善するため、文化財の整理や分類を専門とする実務経験者の配置が急務となっている。				
	2) 期待される具体的業務内容 隊員はカウンターパートとともに下記業務を行う。 1. 博物館が保有する民族的、歴史的、考古学文化財の整理・分類を行い、データベース化する。 2. 1で分類した文化財の展示企画および展示。 高度な専門知識は不要だが、文化財保存にかかる総合的な能力が求められるため、実務経験は必須。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 展示室、コンピュータ				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパートは30歳代男性 (南アフリカ共和国で博物館学の学位を取得済み)			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: A) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験3年程度 理由: 配属先からの提示条件				
概況	気候(高温多湿)	気温(15-25 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年6月2日

調査者名: 佐藤文治

要請番号 (JL 055 - 05 - 1 - 07)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
タイ	(日本語) プログラムオフィサー (職種コード 627)	<input checked="" type="radio"/> 新規	<input checked="" type="radio"/> 2年	1	18年度1次隊
	(現地公用語[英 語]) program officer	<input type="radio"/> 交替 代目	<input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	2	18年度2次隊
				3	18年度3次隊
大分類: その他		分野: 社会開発と貧困削減		派遣希望時期: 年 月 から	
中・小分類: その他		課題: その他		プログラム名: プログラム外	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会開発人間安全保障省 (現地公用語) Ministry of Social Development and Human Security				
	2) 配属先名 (日本語) 調査部 (現地公用語) Research Section, Bureau of Social Development and Human Security Standard				
	3) 配属先所在地 首都(バンコク)から 方向 Km バンコク市内 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 調査部は、本省の指示に基づき、社会開発政策の参考となるリサーチ・プロジェクトを年間数本実施すると同時に、プロジェクト関連のセミナー、ワークショップを開催している。リサーチ・プロジェクトの内容は、本局の要請内容により毎年異なるが、人間の安全保障に関連するものが中心であり、2005年は、津波被災者支援、女性と子供の人身売買等についてのプロジェクトを実施している。年間予算は45万米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 社会開発人間安全保障局・調査部は、社会開発人間安全保障省の下部機関であり、同省はこれまで多くの隊員を受入れてきた実績があり、省としての協力隊事業に対する理解度は高い。調査部では、近年、グローバル・イシューおよび人間の安全保障に関するリサーチ・プロジェクトの数が増加しており、今後、他機関や他国との共同リサーチを推進することから隊員の要請にいたった。				
	2) 期待される具体的業務内容 調査部の職員と共に、リサーチ・プロジェクトを実施する。具体的には、プロジェクト・チームの一員として、数名の同僚と協力しながら、各種の情報収集・分析を行う。事務所勤務が中心であるが、必要に応じて、現場を巡回し、インタビューを行うなどして、情報収集を行う。情報収集及び分析能力に加え、リサーチ経験及び高いタイ語学能力が必要である。 また、可能な範囲で、調査部の図書館蔵書の目録を検索可能な形で電子データ化することも期待される。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務機、パソコン				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 調査部職員6名(女性数名、公務員、30代~40代、学士/修士)			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> タイ 語(レベル:) <input type="radio"/> 英語 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 修士(社会学系) 理由: 同僚の大半は修士以上 ・ リサーチ経験 理由: 即戦力が期待されるため。				
概 況 地 域	気候(亜熱帯) 気温(15-38 °C)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成16年12月21日

調査者名: 板橋 宏暁

要請番号 (JL 319 - 05 - 0 - 03)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
コロンビア	(日本語) プログラムオフィサー (職種コード 627)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[西 語])		
	Planificacion de Proyectos		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
大分類:		分野: 平和構築	
中・小分類:		課題: 国内避難民等社会的弱者支援	
プログラム名: 国内避難民等社会的弱者支援			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) キンディオ県庁 (現地公用語) Gobernacion de QUINDIO		
	2) 配属先名 (日本語) 教育局教育計画部 (現地公用語) Secretaria de Educacion Departamento de Planiamiento		
	3) 配属先所在地 首都(ボゴタ)から 北西方向 286Km アルメニア 主要都市(アルメニア市内)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県内55校の教育機関(初等教育から中等・高等教育までを整備)における、教育行政の指導および約2000名の教員の人事を管理している。教育局のスタッフ数は43名。その他、視学官11名が同局に配属されている。年間予算は約2億4000万ドル/2億5千万円(内95%は人件費)。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) キンディオ県の教育レベルのランクは国内27県中11位の位置にあるが、そのレベルは高いとはいいがたく特に算数、数学のレベルは教科の中で一番弱い教科であることから、レベル向上のための対策を取っていく必要がある。しかしながら、県の教育関係者の中には算数教育レベル向上のためのプログラムを作成するに足る知識と経験を持った人材がいないことから、協力を求めて本件要請が出された。		
	2) 期待される具体的業務内容 アルメニア市周辺を中心にして、県内の教育機関における算数・数学教育に関する以下の活動を行なう。 1、アルメニア市周辺の教育機関を中心とした算数教育の実態調査。 2、初等教育における算数教育の問題点と阻害要因の特定。 3、初等教育における算数教育向上のための現職教員再教育プログラム等の策定への支援。 アルメニア市内の教育に関しては、アルメニア市の教育課が担当しているため、アルメニア市役所教育課との連携を図りつつプログラムを策定していく必要がある。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ数43名。その他視学官が11名。 指導対象者は同教育計画部		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 教諭免許(数) 理由: 初等教育における算数教育プログラム作成支援の		
概況	気候(温帯) 気温(平均20℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年4月13日

調査者名: 佐藤 悦子

要請番号 (JL 361 - 05 - 1 - 19)			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
パナマ	(日本語) プログラムオフィサー (職種コード 627)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[西 語]) Asesor de Proyectos		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度1次隊
		2	18年度2次隊
		3	18年度3次隊
大分類: その他		分野: 環境保全	
中・小分類: その他		課題: 自然環境の保全	
プログラム名: 自然環境保全技術普及プログラム			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 経済財務省 (現地公用語) Ministerio de Economía y Finanzas		
	2) 配属先名 (日本語) 自然資源保護基金 (現地公用語) La Fundación NATURA		
	3) 配属先所在地 首都 (パナマシティ) から 方向 Km パナマシティ 主要都市 () までの交通手段及び所要時間 () で約 0.5時間		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 自然資源保護基金は1991年に創設された当国有数の環境分野NGOで、パナマ環境分野でも大きな影響力を持っている。1995年からパナマ政府、USAID、米国NGOの出資により設立されたパナマ環境信託基金(約25百万ドル)ほか各種環境基金を運営しており、この基金でパナマ運河流域を中心とした環境保全プロジェクトへの資金援助の実施や、研修を含めたローカルNGOの組織運営強化を実施している。JICAはプロジェクトで連携(業務委託)している。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同基金は、パナマ環境分野におけるプロジェクトへの資金援助実施機関として有数の規模を誇る。隊員は同基金本部に配属され、今後の案件形成のため、パナマ全国各地で運営されているプロジェクトの現場に足を運び、プロジェクトの運営・管理の現状および問題点の把握、分析を行うことを期待されている。JICAとは専門家プロジェクト等との業務委託による連携関係にあるため、JOCV要請は初めてではあるがJICA事業に対しては理解が深い。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・以下プロジェクトの現状把握、分析。 -チリキ・ピエホ川流域住民参加型環境保護プロジェクト -パナマ運河流域カピラ地区住民参加型環境保護プロジェクト など ・新たな環境関連の案件発掘・形成。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務機、パソコン、FAX		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル プロジェクト実施担当者 女性 1名 指導対象者: 地域住民		6) 業務で使用する言語 ● ス페인 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
概況	気候 (熱帯) 気温 (28~35 ℃位)	電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ EIS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月6日

調査者名: 阿部 昌宏

要請番号 (JL 046 - 05 - 1 - 07)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
フィリピン	(日本語) 環境教育 (職種コード 628)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[英 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Environmental Education			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 計画・行政		分野:		プログラム名:		
中・小分類: 環境問題		課題:				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) テュデラ町役場 (現地公用語) Munisipality of Tudela					
	2) 配属先名 (日本語) テュデラ町農業事務所 (現地公用語) Munisipal Agriculturist Office of Munisipality of Tudela					
	3) 配属先所在地 首都(マニラ)から 南東方向 600Km カモテス島、テュデラ町 主要都市(セブ)までの交通手段及び所要時間(船 で約 3 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) テュデラ町ではNGOのプランインターナショナルの資金支援とUSAID(米国国際開発庁)により支援されているエコガバナンスプロジェクトの技術協力を得て、沿岸資源管理プロジェクトを推進している。同プロジェクトは、2002年から2004年(第1期)に続き、現在2005年から2009年の予定で第2期が進行中である。町では沿岸資源管理プロジェクトのために約60万(300,000ペソ)を計上している(2005年)。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) エコガバナンスプロジェクトサイトに設定された2箇所の沿岸保護区では、地域の住民が常時警備を行っている。派遣される隊員は地域住民と共に、爆薬を用いた漁により破壊された保護区内での珊瑚礁の回復状況のモニタリングや、住民の環境保全意識を育てるための啓蒙活動等を行う。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・住民に対するの海洋環境保全の啓蒙を目的とした活動の企画と実施 ・保護海域での珊瑚礁の状態のモニタリング ・保護海域でのマングローブ植林の準備及びその推進					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パトロールボート(現在故障中)、保護区監視小屋					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・所長: 女性(40歳代) 農業技術者 ・沿岸資源管理担当: 男性(40歳代) 契約職員			6) 業務で使用する言語 ● 英語 語 (レベル: B) ○ セブアノ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 海洋科学又は水産学卒 理由: 海洋科学又は水産学の基礎知識は必要 ・ 生物調査(潜水)経験 理由: 業務遂行上必要なため					
概況	気候(熱帯性気候) 気温(26-34 °C位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)

短期 (○ JVA ○ JVB ○ SVA ○ SVB)

記入日: 平成17年7月27日

調査者名: 渡辺 英晴

要請番号 (JL 058 - 05 - 1 - 10)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ベトナム	(日本語) 環境教育 (職種コード: 628)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ベトナム 語]) GIAO DUC MOI TRUONG		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度 1次隊
		2	18年度 2次隊
		3	18年度 3次隊
大分類: 鉱工業		分野: 文化遺産の保存	
中・小分類: 機械工業		課題: 保全活動に係る人材育成	
プログラム名: 歴史的分科在保全支援プログラム			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ホイアン市人民委員会 (現地公用語) Uy Ban Nhan Dan Thi xa Hoi An		
	2) 配属先名 (日本語) 同市土地・環境局 (現地公用語) Phong Tai Nguyen - Moi Truong		
	3) 配属先所在地 首都(ハノイ市)から 南東方向 790Km ホイアン市 主要都市(ダナン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同局は、ホイアン町の土地、水、資源等の使用にかかる申請の受付、許認可等の諸手続きや管理を行うとともに、広く環境保全を行っているホイアン市人民委員会の下部組織である。年間総予算約2万ドル。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 観光の町で知られ、1999年に世界遺産にも指定されたホイアン市では、町並み保存、水質汚染の改善、廃棄物管理等の環境保全の重要性を強く認識しているが、地域住民の環境に対する意識はまだ低い。効果的な環境保護を行うためには、住民の環境に関する意識を高め、各住民が環境保護に努めるよう促していくことが効果的かつ重要であるとはわかっていても、それを効果的に進めるための知識・経験を持つ職員がいない。適切な知識・経験を持つ隊員の支援を得て住民を巻き込んだ効果的な環境保護を進めるため、隊員要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 同僚とともに主体的に、以下の活動のできる範囲で行う。 1. 地域住民が定期的集まるミーティングなどの機会をとらえ、環境保護の重要性をわかりやすく説明する。 2. 地元の幼稚園、小中学校に出向き、環境の重要性を絵や紙芝居などで工夫しながらわかりやすく説明する。 3. 地元の企業、ホテル、旅行代理店等を対象に、環境保護の重要性をわかりやすく説明し理解を求める。 4. 青年団、婦人連合などの大衆組織と連携して、環境保護活動等を行う。 5. 環境改善につながる活動を地域住民を巻き込んで行い、地域住民が主体となった環境改善活動を支援、促進する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、PC等。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 20代および30代男性の2名。いずれも環境系の学士既得。		6) 業務で使用する言語 ● ベトナム 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: とともに活動する同僚とのバランス上必要 ・ 環境関連実務経験2年 理由: 活動を進める上で必要。		
概況	気候(亜熱帯) 気温(15~38 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV ES)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年6月30日

調査者名: 真鍋 真

要請番号 (JL 273 - 05 - 1 - 21)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
タンザニア	(日本語) 環境教育 (職種コード 628)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	SV/短期等
	(現地公用語[英 語]) environmental education			1	18年度1次隊
2	18年度2次隊				
3	18年度3次隊				
大分類: 計画・行政		分野: 人口・エイズ及び子供の健康問題へ		プログラム名: プログラム外	
中・小分類: 環境問題		課題: 基礎的保健医療サービスの実施の強			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治庁 (現地公用語) Ministry of Local Government and Regional Administration, Health Department				
	2) 配属先名 (日本語) マサシ県庁保健局 (現地公用語) Masasi District Council Health Department				
	3) 配属先所在地 首都(ダルエスサラーム)から 南西方向 600Km マサシ 主要都市(ムトワラ)までの交通手段及び所要時間(バスで約3時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マサシ県庁は、タンザニア南部ムトワラ州に位置し、マサシ県の行政機関としての役割を担う。県全体の年間予算は、約US\$900万。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) タンザニア国の中でも比較的インフラ整備が遅れている、南部ムトワラ州では、人口の増加と近代化により、環境の破壊が進んでいる。特に、廃水・廃棄物による上下水道に対する環境破壊は、住民の衛生面に影響を及ぼしており、疫病の発生原因ともなっている。このような現状を解消するために、同地区の県保健行政チームでは、環境保健への取り組みの強化を期待して隊員が要請された。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・マサシ県保健行政チームとともに、保健分野に関する環境改善を行う。 ・不衛生な水が原因で、様々な疫病が発生している。衛生な水の確保ができるよう、住民とともに問題解決に取り組む。 ・住民に対する啓発活動も期待される。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県保健行政チーム: 5名、30歳から52歳、経験年数は長く平均10年以上		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スワヒリ 語(レベル: B) <input type="radio"/> 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・大卒(環境学) 理由: 配属先の受け入れ条件 ・小型自動二輪以上 理由: 村落部での活動を行うのに必要				
概況	気候(内陸性気候) 気温(10~30 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV HS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月6日

調査者名: 古川 寛

要請番号 (JL 277 - 05 - 1 - 01)					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
ウガンダ	(日本語) 環境教育 (職種コード 628)	<input checked="" type="radio"/> 新規	<input checked="" type="radio"/> 2年	1	18年度1次隊
	(現地公用語[英 語])	<input type="radio"/> 交替	<input type="radio"/> 1年	2	18年度2次隊
	environmental education	1 代目	<input type="radio"/> ヶ月	3	18年度3次隊
大分類: 計画・行政		分野: 人間開発		派遣希望時期 年 月 から	
中・小分類: 環境問題		課題: コミュニティー活性化		プログラム名: 環境調和型社会促進	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国家森林局 (現地公用語) National Forestry Authority				
	2) 配属先名 (日本語) マビラ森林保護区 (現地公用語) Mabira Central Forest Reserve				
	3) 配属先所在地 首都(カンパラ)から 東 方向 40 Km ムコノ県マビラ森林保護区 主要都市(カンパラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国家森林局(NFA)はウガンダ政府内の独立行政法人。ウガンダ中央部の森林保護区の運営、及びウガンダにおけるすべての森林保護活動とそれに付随する業務をおこなっている。2004/2005年度の予算はUS \$ 7,429,000。マビラ森林保護区はNFA傘下の森林環境教育センターのひとつとして位置づけられており、エコツーリズムの拠点としてまたこの保護区周辺の森林環境教育の拠点としての業務を行っている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 対ウガンダ国JICA国別事業実施計画案においては、協カプログラムのひとつとして「環境調和型社会促進」が設定されている。この協カプログラムは、森林保護を初めとする環境保全活動、青少年等への環境教育への貢献を目的としている。NFAは、業務の一環として、ウガンダ中央森林保護区において、熱帯雨林の森林を利用した、エコツーリズム活動・環境保全教育を行っている。NFAはこれらの活動の前進のために、より魅力的なエコツーリズムを作るためのサポーター、および環境保護教育プログラムの運営の手助けができるスタッフを必要としている。				
	2) 期待される具体的業務内容 隊員は、環境保護教育のスーパーバイザーとしてのポジションにおかれ、Mabira Central Forest Reserveにおける一般的な環境教育と地域社会の森林保護の準備及び実践を業務とする。 エコツーリズムセンターにおける、エコツーリズム誘致促進のサポートを行なう。 環境保護・生物学教育経験、森林保全活動、生態調査のいずれかの経験が1年以上、また、資料作成などの関係上、ワードとエクセルが使用できることが求められる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 文房具、環境教育ガイドブック				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Mabira Zone Manager Sector Manager Lwankima(林学の学位取得、10年以上の業務経験) 指導対象者は小学校及び中・高等学校の学生、及び地域住民(読み書きができない住民もいる)			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B) <input type="radio"/> ガンダ 語 (レベル: C) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 (環境系) 理由: 大卒の同僚とともに環境教育活動を行なうため ・ 実務経験1年以上 理由: 環境教育等についての助言を求められるため				
概況	気候(亜熱帯) 気温(10-30 ℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ EIS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成16年12月17日

調査者名: 三田村 達宏

要請番号(JL 310-05-0-24)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ボリビア	(日本語) 環境教育 (職種コード 628)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	(現地公用語[西 語]) Educacion Ambiental			1 18年度1次隊	年 月 から
				2 年度 次隊	
	3 年度 次隊				
大分類:	分野: 人間の安全保障	プログラム名: 教育の質向上			
中・小分類:	課題: 教育の質の向上				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministerio de Educacion				
	2) 配属先名 (日本語) タリハ県教育事務所 (現地公用語) Servicio Departamental de Educacion en Tarija				
	3) 配属先所在地 首都(ラパス)から 南東方向 1000Km タリハ県タリハ市 主要都市()までの交通手段及び所要時間(時間で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県教育事務所は県内の公立教育機関における教育サービスの提供の管理・実施運営を行う。組織としては県庁に所属するものの教育行政内容・予算においては教育省との関わりも深い。具体的な教育行政の運営・管理としては、県内の教員の配置・管理、予算配分、教授技術の普及に取り組む。県教育事務所の下にさらに教員管理を行う地区教育事務所が存在する。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ボ国においては94年から教育改革が推進され、初等教育へのアクセス向上には一定の成果をあげているものの、今後は教育の質の向上に取り組み、教育改革の具体的な成果を教室レベルで発現させていくことが望まれる。このような背景を受け、教育省は日本政府に対し、現職教員の教授能力の向上のための技術協力プロジェクトを要請した。これを受け、パイロット校を対象に学校教育改善プロジェクトを実施中である。また「環境」「保健衛生」「民主主義」は横断テーマとして重要視されているが、個別科目としては取り上げられておらず、教科書・教材等が不足しているために現場教員からの要請ニーズが高い。				
	2) 期待される具体的業務内容 学校教育改善プロジェクトの試行実施(パイロット校8校)によって得られた校内研究・授業研究の手法を理解し、初等教育カリキュラムの横断テーマである環境教育について小学生向けの授業案を作成・実践する。 ・県内小学校の巡回訪問・授業観察 ・小学生対象とした保健衛生教育のテーマの抽出、授業案・教材の作成 ・県内小学校での巡回授業 ・県内小学校の教員に対する研修				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 県教育事務所が提供する執務スペース				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県教育事務所教授技術開発課(UATP)課長およびUATP課内の初等教育担当者 高等師範学校等を卒業し、教員経験または教育行政に携わった経験が15年以上あり、平均して40-50歳程度。				
6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 教諭免許 理由: 現場教員への指導のため ・ 実務経験3年以上 理由: 現場教員への指導に必要				
概地況	気候(温暖) 気温(20 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成 年度 募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV EIS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月1日

調査者名: 黒川 千代子

要請番号 (JL 316 - 05 - 1 - 03)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
チリ	(日本語) 環境教育 (職種コード 628)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	(現地公用語[西 語]) Educación Ambiental			1	18年度1次隊	年 月 から
				2	18年度2次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 計画・行政		分野: 環境保全と健康改善		プログラム名: 環境行政向上		
中・小分類: 環境問題		課題: 環境教育、知識の普及・啓蒙、人材				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省 (現地公用語) Ministerio del Interior					
	2) 配属先名 (日本語) 第3州フレイリーナ役場 (現地公用語) Municipalidad de Freirina					
	3) 配属先所在地 首都(コピアポ)から 南西方向 150Km 第3州 主要都市(Copiapo)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) フレイリーナ市は第3州都コピアポ市と第4州都セレナ市の間に位置する人口6000人の町。年間予算は、約1億750万円。同市は零細漁業、ヤギを主とした畜産業、オリーブの産地として自立を目指している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) かつては金、銅の鉱山の町として栄えたフレイリーナ市だが、現在はオリーブの生産、漁業、畜産業を主産業としている。昨年は「砂漠の花」で観光事業にも参入の可能性を見出した。水、土、空気などの環境汚染の危険性にも注目し始め、同市の子供世代に対する環境教育に力を注ぐ必要性を認識し始め、隊員の要請に至った。現在村落開発普及員として隊員が1名活動中。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 環境分野関連プロジェクトデザインを行う 2. 幼児から中・高生への環境教育促進 3. 砂漠の花、イルカ、ペンギンなど豊かな自然を結びつけたエコツーリズムの促進 4. エコテクノロジー関連の国内外、公私を問わないプレゼンテーションや教育活動への参加					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 活動に伴う移動のためのミニバスの提供。					
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 上司: 教育課課長(男性) 同僚: 小学校教員(43歳・男性・大卒)			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語(レベル:) <input type="radio"/> 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: C/Pが大卒のため ・ 実務経験3年 理由: 授業をする上で必要					
概 地 況 概	気候(半乾燥) 気温(18 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月1日

調査者名: 村上高広

要請番号 (JL 316 - 05 - 1 - 04)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
チリ	(日本語) 環境教育 (職種コード 628)	○ 新規 ● 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[西 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Educación ambiental			2	18年度2次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 計画・行政		分野: 環境保全と健康改善		プログラム名: 環境行政向上		
中・小分類: 環境問題		課題: 環境教育、知識の普及・啓蒙、人材				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省 (現地公用語) Ministerio del Interior					
	2) 配属先名 (日本語) 首都圏州アルエ役場 (現地公用語) Ilustre Municipalidad de Alhue					
	3) 配属先所在地 首都(サンティアゴ)から 南東方向 175Km 首都圏州 主要都市(サンティアゴ市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アルエ役場は地方自治体。同役場・地域経済開発課は、農林業、観光業、小企業、研修、住民への技術移転などを担当している。持続可能な開発のために、同課は機能することを目指している。同役場の年間予算は約1億700万円。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 地域経済開発課では、同地区の自然資源の消滅と汚染を警戒している。このため、環境保全の知識と経験のあるボランティアにより、同課を技術的に援助・指導することが求められている。また、学校などで子供・青少年に環境保護に対する意識と感覚を植え付けたいとの希望がある。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・アルエ役場の地域経済開発課へ、現在行われている環境教育プロジェクトのための技術指導。例えば、現在は国立環境院(CONAMA)の「環境保全基金」のプロジェクトが行われている。 ・同地区の環境保護グループへの技術的支援。(例えば、青少年・婦人グループから成る環境委員会への助言) ・主に青少年に対して同地区の将来の環境についての意識付け教育 ・同地区へのリサイクルシステムの導入のための提言・発案					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、デスク等の事務機器一般					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 地域振興課長: 女性、30代、大卒(森林関係) 農業技師: 大卒、チリ農業院(INDAP)の農村開発プログラム(PRODESAL)担当 男女4人 事務員					
6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力						
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: スタッフが大卒なため					
概況	気候(温帯湿潤) 気温(20 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年6月30日

調査者名: 小林 奈緒

要請番号 (JL 322 - 05 - 1 - 06)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
コスタリカ	(日本語) 環境教育 (職種コード 628)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[西 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Educacion Ambiental			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 計画・行政		分野: 市民生活の質の向上		プログラム名: 生涯教育の機会の提供		
中・小分類: 環境問題		課題: 文化的に多様な社会の実現				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ボーイスカウト協会 (現地公用語) Asociacion de Guias y Scouts de Costa Rica(AGYSCR)					
	2) 配属先名 (日本語) イスタル国立野外学校 (現地公用語) Campo escuela nacional Iztaru					
	3) 配属先所在地 首都(サンホセ)から 東方向 10 Km カルタゴ 主要都市(トレスリオス)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1,000人収容できるイスタル国立野外学校は、主都サンホセから0.5時間カルタゴ方面へ向かい、イスタル山の麓に位置する。ボーイスカウト・学校キャンプ実習・教会関係者などの団体が週に300人近く訪れ、青少年育成のため、自然と共に生活し、自然の大切さや環境教育について学習するキャンプ施設である。年間予算は75,471ドル/約820万円(人件費含む)である。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、イスタル国立野外学校では5~15歳までの青少年を対象とした環境プログラムが成立している。しかし、環境教育の様々な角度からのプログラムの見直しや助言、また、キャンプ実演のための環境教材・視聴覚教材の作成、さらに環境保全や廃棄物処理・リサイクル・有機肥料についての講習会の企画・運営のできる人材が不足している。そのため、これらの活動を促進しながら、環境分野においてのファシリテーターとして、自然環境の保護や維持方法などを踏まえた視点で活動できる人材が求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 イスタル国立野外学校にて訪れた青少年とともに、環境保全をテーマに様々な活動を展開する。その内容としては、以下の活動が想定される。 ① キャンプ実演の環境教材・視聴覚教材の作成 ② 環境保全・リサイクル方法・生物分解性の廃棄物処理法(液体・固体)をテーマとした講習会の企画・運営 ③ 有機肥料の作成方法についての指導・助言 ④ イスタル国立野外学校内の森林において教育的な標示板などの設置及び小道の作成					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、FAX、電話、プリンター、無線機					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚 男性/イスタル国立野外学校総務担当/50歳代 その他、受付、掃除担当者など5名(女性)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語(レベル:) <input type="radio"/> 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 環境分野実務経験 理由: 活動において必須である ・ 指導経験3年以上 理由: 活動において必須である					
概況	気候() 気温(17 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月22日

調査者名: 佐野 雄一

要請番号 (JL 322 - 05 - 1 - 09)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
コスタリカ	(日本語) 環境教育 (職種コード 628)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[西 語] Educacion Ambiental			1	18年度1次隊	年 月 から
				2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 農林水産		分野: 環境保全		プログラム名: 環境教育の実践		
中・小分類: 農業一般		課題: 環境保全に関する理解の促進				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) コスタリカ工科大学 (現地公用語) Instituto Tecnológico de Costa Rica					
	2) 配属先名 (日本語) 環境保全研究センター (現地公用語) Centro de Investigación y Protección ambiental(CIPA)					
	3) 配属先所在地 首都(サンホセ)から 東方向 22 Km カルタゴ市 主要都市(サンホセ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.4時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) CIPAはコスタリカ工科大学内の化学科にあるプロジェクトで、環境保管理、環境技術の開発・導入、及び環境教育を目的に行政や企業と連携した活動を行なっている。CIPAの年間予算は約3,000ドルであり、外国からの援助はJICA以外にない。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 環境保全研究センター(CIPA)は、カルタゴ県のゴミ環境問題の悪化に対する改善の必要性を痛感し、2004年に住民に対する環境教育プロジェクトを立ち上げた。県内の環境教育指導は容易ではなく、その中心都市であるカルタゴ市役所を中心とする近隣都市から実施していくことが決定され、同市役所並びに近隣の市役所を巻き込んで実施された。しかしながら、家庭から排出される生活ゴミや特殊ゴミの分別リサイクルの必要性を理解するための、実践的な知識や方法が十分でないため、ゴミ環境の先進国である日本に対して要請が挙げられた。					
	2) 期待される具体的業務内容 ①カルタゴ市及び周辺都市の環境(主にゴミ)調査評価 ②市の職員及び住民への環境教育実施方法の構築 ③市の環境問題改善に対する方法の提供 ④環境教育実践に伴う作業方法をコスタリカ工科大学のCIPAと共に行う ⑤ビデオ作成等の必要な環境教育教材の作成					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プロジェクター					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚 大学教授/40歳代/女性/同大学の化学科、大学院卒業 カルタゴ及び周辺市役所職員 環境改善担当者 5~6名 地域住民30~40歳の代表者			6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 活動環境が大学内であるため					
概 地 況 域	気候(熱帯高原性気候)	気温(27 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月18日

調査者名: 酒井 晋

要請番号 (JL 331 - 05 - 1 - 10)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
エクアドル	(日本語) 環境教育 (職種コード 628)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語 [西 語]) Educacion Ambiental			1	18年度 1 次隊	年 月 から
				2	18年度 2 次隊	
	3	18年度 3 次隊				
大分類: 計画・行政		分野: 貧困対策		プログラム名: 人的資源開発プログラム		
中・小分類: 環境問題		課題: 教育サービスの充実				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 環境省 (現地公用語) Ministerio de ambiente					
	2) 配属先名 (日本語) ルーベン・ヴェガ中高技術学校 (現地公用語) Colegio técnico Ruben Cevallos Vega					
	3) 配属先所在地 首都(キト)から 南東方向 186Km ナボ県テナ市 主要都市(キト)までの交通手段及び所要時間(バスで約 5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1995年に創設され、生徒数220名、教師数7名の公立中学校である。12~18歳の生徒に対し、科学、教育、社会、文化の教育に重点をおいて指導を行っている。また、周辺地域に対し影響力を持ち、同地域における10の小中学校の統括的な役割を果たしている為、周辺コミュニティ開発のリーダー的存在にもなっている。年間予算はUS\$70,859。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、同配属先の位置するMuyuna地区において、下水道浄化設備プロジェクトが草の根・人間の安全保障無償資金協力で進められている。前任者の活動は同プロジェクトと平行して周辺コミュニティに影響力を持つ同配属先において環境教育を施しMuyuna地域ナボ川周辺の環境改善を行うというものであった。2代目の活動においては活動範囲を広め、同僚の教師と周辺地区の10の学校を巡回し、環境教育の実施が求められている。また、下水道浄化設備プロジェクトと平行して同地域の環境に配慮したコミュニティ開発の計画・実施が求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 環境教育を通じて、環境保護の観念を生徒、生徒の家族らを通じて地域住民に植え付けることを目的として、以下の活動が期待される。 1.同校を拠点として近隣を流れるナボ川の水質汚染を改善をさせるべく、環境保護をテーマに周辺コミュニティにある10の小中学校を対象に同僚と共に巡回指導を行う。 2.ナボ川流域の環境保全を視野に入れたコミュニティ開発プロジェクトの計画・実施を同僚と共に担当する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、パソコン、巡回用車両、学校施設					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 生徒300名 コミュニティ代表者80名 教師80名			6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 同僚の教師が大卒以上であるため ・ 男性 理由: インディヘナのコミュニティで男尊女卑の傾向あり					
概況	気候(亜熱帯) 気温(20-35 °C位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月12日

調査者名: 鈴木和廣

要請番号(JL 355 - 05- 1- 03)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
メキシコ	(日本語) 環境教育 (職種コード 628)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[西 語]) Educacion Ambiental		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度1次隊
		2	18年度2次隊
		3	18年度3次隊
大分類: 計画・行政		分野: 地球環境問題及び水の衛生と供給	
中・小分類: 環境問題		課題: 自然環境保全(生物多様性保全を含)	
プログラム名: 持続的生態系管理能力強化			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) メキシコ外務省 (現地公用語) Secretaria de Relaciones Exteriores		
	2) 配属先名 (日本語) アビタ (現地公用語) Habitat para la Humanidad Mexico, A.C.		
	3) 配属先所在地 首都(メキシコシティ)から 北東方向 350Km ベラクルス州ポサリカ市 主要都市(ポサリカ)までの交通手段及び所要時間()で約 ()時間		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 世界の100カ国近くに支所を持ち、人間が住むに価する住宅を建設することを通じて人々の生活の改善することを使命としている1976年に創設されたNGOである。都市、地方を問わず、その発展のためには生活の基盤となる安全な住宅は必要不可欠である。アビタは、単に住宅を建設するのではなく、コミュニティの人々の組織化、その参加型運営を目指し、教育活動にも力を入れている。メキシコでの年間予算は、およそ480万ドルである。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) アビタはメキシコに19の支部があり、それぞれに3~4人の現地在住の職員がいる。プログラムコーディネーター、管理運営担当、教育担当等である。また夫々の支部には地域運営委員会があり、それは受益者とボランティアで構成される。さらに下部のコミュニティには、コミュニティ運営委員会も組織されている。支部の教育担当者がコミュニティに出かけて住宅建築にかかる諸問題を中心に教育活動、啓蒙活動をしているが、環境問題に関わる教育活動をもっと充実させる必要を感じており、今回の環境教育の隊員の要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 ポサリカ市に在住し事務所をもちながら、アビタポサリカ支部の教育担当者と2つのコミュニティ(ポサリカ市内で1つ、ポサリカ市西部の1コミュニティ)に巡回しながら以下のような環境教育に従事する。 1. ゴミを捨てないこと、その分別、再利用に関わること。 2. トイレの利用に関わる啓蒙活動(保健衛生教育も含む) 3. 水の効果的な確保と利用 4. 自然資源の有効利用や有機的な農法に関わること(例えばミズ堆肥の利用)等等。 村の環境保全と生活の質に向上に関わること。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所(パソコン、事務用家具)、コミュニティ巡回のための車両(運転はしない)		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル アビタ・ポサリカ支部に3名 プログラムコーディネーター 管理運営担当者 教育担当者(教育士、男性)		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 教育活動に関わる		
概 地 況 域	気候(亜熱帯性気候) 気温(20~40 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月12日

調査者名: 鈴木和廣

要請番号 (JL 355 - 05 - 1 - 04)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
メキシコ	(日本語) 環境教育 (職種コード 628)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	(現地公用語 [西 語]) Educacion Ambiental			1	18年度 1 次隊	年 月 から
				2	18年度 2 次隊	
	3	18年度 3 次隊				
大分類: 計画・行政	分野: 地球環境問題及び水の衛生と供給	プログラム名: 持続的生態系管理能力強化				
中・小分類: 環境問題	課題: 自然環境保全(生物多様性保全を含む)					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) メキシコ外務省 (現地公用語) Secretaria de Relaciones Exteriores					
	2) 配属先名 (日本語) アビタ (現地公用語) Habitat para la Humanidad Mexico, A.C.					
	3) 配属先所在地 首都(メキシコシティ)から 北東方向 350Km ベラクルス州ボサリカ市 主要都市(ボサリカ)までの交通手段及び所要時間()で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 世界の100カ国近くに支所を持ち、人間が住むに価する住宅を建設することを通じて人々の生活の改善することを使命としている1976年に創設されたNGOである。都市、地方を問わず、その発展のためには生活の基盤となる安全な住宅は必要不可欠である。アビタは、単に住宅を建設するのではなく、コミュニティの人々の組織化、その参加型運営を目指し、教育活動にも力を入れている。メキシコでの年間予算は、およそ480万ドルである。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) アビタはメキシコに19の支部があり、それぞれに3~4人の現地在住の職員がいる。プログラムコーディネーター、管理運営担当、教育担当等である。また夫々の支部には地域運営委員会があり、それは受益者とボランティアで構成される。さらに下部のコミュニティには、コミュニティ運営委員会も組織されている。支部の教育担当者がコミュニティに出かけて住宅建築にかかる諸問題を中心に教育活動、啓蒙活動をしているが、環境問題に関わる教育活動をもっと充実させる必要を感じており、今回の環境教育の隊員の要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 ボサリカ市に在任し事務所をもちながら、アビタボサリカ支部の教育担当者と2つのコミュニティ(ボサリカ市から東部にあ る2つのコミュニティ)に巡回しながら以下のような環境教育に従事する。 1. ゴミを捨てないこと、その分別、再利用に関わること。 2. トイレの利用に関わる啓蒙活動(保健衛生教育も含む) 3. 水の効果的な確保と利用 4. 自然資源の有効利用や有機的な農法に関わること(例えばミミズ堆肥の利用)等等。 村の環境保全と生活の質に向上に関わること。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所(パソコン、事務用家具)、コミュニティ巡回のための車両(運転はしない)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル アビタ・ボサリカ支部に3名 プログラムコーディネーター 管理運営担当者 教育担当者(教育士、男性)		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 教育活動に関わる					
概況	気候(亜熱帯性気候) 気温(20~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV ES)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月13日

調査者名: 鈴木和廣

要請番号 (JL 355 - 05 - 1 - 05)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
メキシコ	(日本語) 環境教育 (職種コード 628)	○ 新規 ● 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[西 語]) Educacion Ambiental			1	18年度 1 次隊	年 月 から
				2	18年度 2 次隊	
	3	18年度 3 次隊				
大分類: 計画・行政	分野: 地球環境問題及び水の衛生と供給	プログラム名: 持続的生態系管理能力強化				
中・小分類: 環境問題	課題: 自然環境保全(生物多様性保全を含)					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) テオセロ市役所 (現地公用語) AYUNTAMIENTO DE TEOCELO					
	2) 配属先名 (日本語) テオセロ市役所エコロジー課 (現地公用語) DEPARTAMENTO DE ECOLOGIA					
	3) 配属先所在地 首都(メキシコシティ)から 東 方向 400Km ベラクルス州テオセロ市 主要都市(ハラバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 数年前からゴミの分別、再利用に取り組みはじめ、有機ゴミを使ったミズ堆肥で野菜栽培をするなど、資源のリサイクルに成功し州のコンクールで1位を獲得するなどエコロジーにかけては、先進的な地方都市である。今年の政権交代以後も環境教育にも力をいれて、環境保全を強く意識しながら町の生活環境の改善を目指している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者は野菜の職種の隊員であり、1年目は農村開発課に所属し、コミュニティの婦人グループに対してトマト栽培を主とした野菜栽培の指導や市役所が推進しているミズ堆肥の利用等の活動に従事してきた。2年目に入り、政権の交代とともにエコロジー課に所属が変わり、活動の中心は公立学校で生徒たちに野菜栽培、環境教育の授業をすることに変わっている。市の担当者は環境教育の中心となる対象は子供たちであると考えており、学校での環境教育を重視している。そして町の人々の身の回りの環境に対する意識を高め、環境保全の文化を築くことを期待している。					
	2) 期待される具体的業務内容 テオセロ市の公立の小中学校で環境教育に従事するのが主な活動である。 具体的には、様々な年齢層に応じた環境教育のための授業計画、授業内容の考案、教材の作成、授業実施である。 授業テーマとしては、例えば、汚染、水の有効利用、固形廃棄物、ゴミの正しい分別、有機農法による野菜の栽培等である。 青少年、大人に対する環境問題の啓蒙活動の支援、市が行っているコミュニティにおける有機農業指導を支援することもありうる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 市役所内の事務所。パソコン、電話、事務用品等。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル エコロジー課には、2名の生物学士、1名の農学士がいる。年齢は20代から30代前半である。男性2名、女性1名。主な指導対象者は、小中学校の生徒。			6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 高専卒または大卒 理由: 学校の生徒への教育活動である					
概地域	気候(温帯気候)	気温(10~33 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成16年11月27日

調査者名: 一柳直仁

要請番号 (JL 379 - 05 - 0 - 13)					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ベネズエラ	(日本語) 環境教育 (職種コード 628)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	(現地公用語[西、 語]) Educacion Ambiental			1 18年度1次隊	年 月 から
2 18年度3次隊	3 年度次隊				
大分類:	分野:	プログラム名:			
中・小分類:	課題:				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) メリダ州アンドレスベージョ県 (現地公用語) Alcakdia del Municipio Andres Bello, Estado Merida				
	2) 配属先名 (日本語) 県環境開発室 (現地公用語) Instituto Municipal de Eco-Desarrollo				
	3) 配属先所在地 首都(カラカス)から 南西方向 750Km メリダ州 ラ・アスリータ村 主要都市(メリダ)までの交通手段及び所要時間(飛行機で約 2.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アンドレス・ゲージョ県に所属する環境開発を目的とした公的機関。環境保護に配慮しながら県の農業開発を進めている。当県は内陸部で、高低差が大きく、また、緑豊かな農業を中心とした県であるが、この自然環境の保護と農業を中心とした経済活動が高い次元でバランスしながら発展することを目的とした行政機関として当機関が設置された。事務所はラ・アスリータ村にあり、年間予算は\$32,463。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当該県は緑豊かなコーヒー、野菜栽培、畜産等農業を主にした県であるが、最近森林が切り開かれ、放牧用の牧草地が増えている。これが元で森林の消失、水の汚染、下流での洪水の可能性の高まり、生態系の変化、ゴミの増加と各種問題が表れてきている。しかしながら、県は十分な予算や人材を持っておらず、これらの問題に有効に対処できていないのが現状である。県の面積は398Km ² で長野県とほぼ同じ。 また、県は正確な自然環境情報(植生、生態分布等)が整備されておらず、これらの整備も急務の課題となっている。これらを踏まえ、住民への自然環境教育の実施及び、できるなら生態調査のアシストもお願いしたい。				
	2) 期待される具体的業務内容 具体的業務内容 1 学校レベルでの環境教育の実施。 2 各部落、農民を対象とした環境教育の実施。 3 日本の環境教育の実際の紹介 4 簡単な域内の生態調査(植生分布・動物分布調査、標本採取等)の補助。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所スペース、パソコン1台、移動車両				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 室長: 男性、農学学士、米国への留学経験あり、50代 職員: 男性、農業短大卒、40代 秘書: 女性、30代		6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 同僚が大卒である ・ 実務経験2年 理由: 即戦力を期待されている				
概地域	気候(温帯) 気温(27 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日青)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月30日

調査者名: 一柳直仁

要請番号 (JL 379 - 05 - 1 - 08)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ベネズエラ	(日本語) 環境教育 (職種コード 628)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	(現地公用語[西 語]) Educacion Ambiental			1	18年度1次隊	年 月 から
				2	18年度3次隊	
	3	年度次隊				
大分類: 計画・行政		分野: 環境		プログラム名: 環境教育		
中・小分類: 環境問題		課題: 環境保全				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画・開発省 (現地公用語) Ministerio de Planificacion y Desarrollo					
	2) 配属先名 (日本語) NGOエデパ (現地公用語) Equipo de Proyectos y Asesoría Social (EDEPA)					
	3) 配属先所在地 首都(カラカス)から南方向 120Km カマタグア村 主要都市(カラカス)までの交通手段及び所要時間(バスで約2.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2003年に設立された若いNGO団体。カラカスの水源地である首都から120Kmlほどのカマタグア村を中心として、社会開発、環境保護を目的にした活動を展開している。団体母体に経済的基盤はなく、活動の総てを地域のボランティアに頼っている。現在、海外からの援助はない。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カマタグアは首都カラカスの水源地であり、都市機能の重要な役割を果たしているが、しかしながら地域住民の環境に対する意識は低く、森林の伐採、ゴミの投棄による環境汚染が進んでいる。このままでは将来に大きな危険を招くことが予想される。森林の伐採は水源の枯渇を招き、ゴミによる環境汚染は水質汚染の危険度を高める。 これまでに住民全体を対象として環境の保護や認識の向上を訴えてきたが、大人たちの関心は低い。そこで、子供たちに焦点を当て、各種のワークショップ、プロジェクトを進めている。これに関し、日本のボランティアに日本の活動の紹介を含めてこれらの活動の支援を期待したい。					
	2) 期待される具体的業務内容 具体的業務 1 日本の環境保護活動の紹介。 2 総合的、持続的な環境保護活動プログラムの企画・提案 3 学校や地域コミュニティーでのワークショップやプロジェクトの実施。 4 住民への環境破壊に対する注意喚起。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所施設(パソコン、ビデオ、テレビ、机)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カラカス事務所: 代表者、女性、45歳、社会学士、大卒 現地事務所: 現地に住むドイツ人ボランティア、女性、70歳 現地事務所: 現地ボランティア、男性、40歳、業務調整担当					
		6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (環境関連) 理由: 指導には肩書きが重要 ・ 実務経験 理由: 日本の紹介、実務指導が期待されている					
概況	気候(熱帯) 気温(29 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月15日

調査者名: 山科恵美

要請番号 (JL 419 - 05 - 1 - 04)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
サモア	(日本語) 環境教育 (職種コード 628)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[英 語])			1	18年度 1次隊	年 月 から
	environmental education			2	18年度 2次隊	
	3	18年度 3次隊				
大分類: 計画・行政		分野: 環境保全		プログラム名: 廃棄物対策改善		
中・小分類: 環境問題		課題: 廃棄物処理対策の改善				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 自然資源・環境・気象省 (現地公用語) Ministry of Natural Resources, Environment and Meteorology					
	2) 配属先名 (日本語) 廃棄物処理課 (現地公用語) Waste Management Section					
	3) 配属先所在地 首都(アピア)から 南西方向 15 Km タファイガタ 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国内の廃棄物全般にかかる業務(ゴミ収集の管理調整、廃棄物に関する広報や教育、ゴミ処理場の管理、ゴミの特性や今後の問題にあわせたゴミ処理方法の調査、ゴミ処理に関する計画、規則、ポリシーの作成)を行っている。廃棄物処理部 2005-6年度予算7千9百万円。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 今までに3代のシニア海外ボランティア(SV)が派遣され、コンポストやアルミ缶リサイクルを進めてきた。日本がつくったタファイガタゴミ処理場に新しく管理棟が建設され、廃棄物処理課が本省から移動する。タファイガタゴミ処理場(リサイクルシステム・コンポストも含む)の管理棟及び廃棄物処理の教育センターとなる。現在スタッフは4名しかおらず、タファイガタゴミ処理場の環境教育教材作成や、一般の訪問者や学校からの訪問に対応したファイガタゴミ処理場の説明を行う人材が必要のため今回の要請にいたった。					
	2) 期待される具体的業務内容 タファイガタゴミ処理場専用の教育教材の作成(パンフレット、ポスター、ニュースレター等) 学校をはじめとする訪問者に対し、タファイガタゴミ処理場の説明を行う(コンポストやリサイクルに関しての環境教育) タファイガタゴミ処理場に関連するデータベースの作成 今後導入できるリサイクル(紙等)に関して調査					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室、机、椅子、コンピュータ(共用)、プリンター(共用)					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 35歳男性(大学卒)課長 42歳男性(日本でリサイクル等の研修を受けている)オフィサー 34歳女性(会計/秘書) 28歳女性オフィサー サモア国民全体				6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: A) ○ サモア 語 (レベル: C) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (関連学部) 理由: 配属先が求める条件 ・ データ管理経験 理由: 業務で必要					
概 地 況 城	気候(熱帯海性気候)	気温(25-35 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV ES)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月27日

調査者名: 臣川元寛

要請番号 (JL 431 - 05 - 1 - 01)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ミクロネシア	(日本語) 環境教育 (職種コード 628)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	(現地公用語[英 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	environmental education			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 計画・行政		分野: 環境保全		プログラム名: 廃棄物対策改善		
中・小分類: 環境問題		課題: 廃棄物管理体制の確立				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ポンペイ州政府 (現地公用語) Pohnpei State Government					
	2) 配属先名 (日本語) 環境保護事業団 (現地公用語) Environmental Protection Agency (EPA)					
	3) 配属先所在地 首都(パリキール)から 方向 Km ポンペイ州コロニア 主要都市(コロニア)までの交通手段及び所要時間(自転車で約 0.1時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ポンペイ州全域における自然保護、環境教育等の環境政策の企画立案および実施。 具体的には、自然保護の重要性を学校訪問での教育、ラジオ放送、ニュースレターの配布等で啓発活動を行っている。 年間予算はUS\$ 350, 000。スタッフは20名。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) EPAでの環境教育部門の活動は二つのプログラムが中心となって進められている。「Clean Road Show」と「Youth to Youth」と呼ばれ、州政府内の環境関連部門(水産、農業等)及び地域のNGOと協力して廃棄物や自然環境の保全などの教育を州内の小学校訪問を通して行っている。しかし、これらのプログラムは約3年前に開始されているが、教育効果は不透明な状況である。そこで、計画的かつ効果的な教育を行うため環境教育カリキュラムの開発及びプログラム活動の充実を図るべく隊員の協力要請に至った。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 環境教育カリキュラムの開発 2. 環境教育関連の教材の製作、ニュースレターの発行 3. 環境教育カリキュラムを基に小学生への環境教育を行う 4. 環境衛生の向上や自然環境の保全の重要性を広く市民に啓発し、意識を向上させる					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・チーフ、男性 Environmental Specialist ・同僚、男性 2名			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・大卒 理由: ・環境教育3年以上 理由:					
概況	気候(熱帯海洋性気候) 気温(30 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JVA JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年8月19日

調査者名: 田中 智穂

要請番号(JL 436 - 05- 1- 01)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
パラオ	(日本語) 環境教育 (職種コード 628)	○新規 ●交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[英 語])			1 18年度 1次隊	年 月 から
	environmental education			2 年度 次隊	
	3 年度 次隊				
大分類: 計画・行政		分野: 環境保全		プログラム名: サンゴ礁保全	
中・小分類: 環境問題		課題: サンゴ礁生態研究と保護体制の確立			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府管轄 (現地公用語) Office of the President				
	2) 配属先名 (日本語) パラオ国際サンゴ礁センター (現地公用語) Palau International Coral Reef Center				
	3) 配属先所在地 首都(コロール市内)から 方向 Km コロール 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パラオ国際サンゴ礁センターは日本の無償資金協力により建設され、2001年1月に開所した、特に海洋に関する研究、研修、教育を行う半官機関。サンゴや海洋生物に関する研究や啓発活動を通じて、パラオを含む全世界の海洋環境保全に寄与することを目的として運営されている。年間予算は130万ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) パラオ国際サンゴ礁センターの教育部門では、パラオ国民及び、観光施設でもある同センターを訪問する人々に対して、海洋科学を基本とする環境教育活動を行っている。前任隊員は、センターを訪れた人に対する環境教育活動だけでなく、国内の小学校を巡回し小学生に対して環境教育クラスを行ったり、地方の村単位での環境教育活動を行ってきた。現在、本センターにはJICA専門家による技術協力プロジェクトが展開されており、今後、このセンターがパラオの海洋環境保全のための環境教育の拠点となるため、後任隊員の要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 パラオ人同僚と協力して、同センターを拠点とし、主に海洋環境保全に関する環境教育活動を行う。その具体的内容は ・同センターの海洋環境展示施設や教室・教材を利用した環境教育クラス・セミナー・イベント等の企画立案・実施。 ・環境教育関係の教材の作成・展示。 ・環境教育に関する資料や記録の整理 ・コミュニティーを巡回しての環境教育活動 環境教育活動を行う対象者は幼児から大人まで。パラオ人に限らず海外からの訪問者も含む。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 各種海洋環境展示物(マングローブ域、シーグラス域、サンゴ礁域)、科学教育実験教材、各種実験器具、コンピュータ、プリンター、コピー機、テレビ、ビデオ・プロジェクター、デジタルカメラ				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教育・広報部門 1 女性(大卒、生物学系、環境教育経験20年) 2 女性(大卒、社会学系、高校教師経験5年) 3 女性		6) 業務で使用する言語 ● 英語 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: ・ 環境教育経験3年程度 理由:				
概況	気候(海洋熱帯性気候) 気温(23~30 °C位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月10日

調査者名: 片木辰弥

要請番号 (JL 507 - 05 - 1 - 11)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ブルガリア	(日本語) 環境教育 (職種コード 628)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	(現地公用語[ブルガリア語]) Environmental education			1	18年度1次隊	年 月 から
				2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 計画・行政		分野: 環境保全		プログラム名: 産業公害対策支援プログラム		
中・小分類: 環境問題		課題: 公害対策				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 環境水省 (現地公用語) Ministry of environment and water					
	2) 配属先名 (日本語) セントラルバルカン国立自然公園 (現地公用語) Central balkan national park					
	3) 配属先所在地 首都(ソフィア)から北東方向 200Km ガブロヴォ市 主要都市(ソフィア)までの交通手段及び所要時間(バスで約4時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) セントラルバルカン国立自然公園事務局は環境・水省管轄のもと、2000年に設立された。事業内容は、公園の運営管理、生物多様性・野生動物の保護、学術的調査発表、ツーリストへの教育的なプログラムの開発など多岐にわたる。2003年にはヨーロッパ保護区ネットワークメンバーの一員として認められた。職員数は約70名。年間予算は約702,000USD(約7650万円)。外国からの援助はUSAID、アメリカ平和部隊、スイスなどによる支援があった。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国立自然公園におけるインタープリテーション活動の改善が必要とされている。少年グループ(7~10歳)、中学生グループ(11~14歳)、高校生グループ(14~19歳)の3つのグループを主な対象とした、セントラルバルカンの自然保護が身につく教育プログラムが必要とされている。また、上記のグループの引率者である先生やNGO団体や他の自然保護区などに提供できる教材を作成することも期待されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・自然公園での環境教育や野外体験入門プログラムの作成。 ・訪問者に合わせた教育プログラム教材(数時間体験コース、1日体験コース、2日以上体験コースなど)の作成。 ・日本の保護区や自然公園での経験をもとにしたブルガリアの手法アプローチや実践の改善。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、リュックサック、テント、双眼鏡、カメラなど					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 4名(男性3名、女性1名、研究者: 生物学・生態学・農学、30歳代) 指導対象者: 少年グループ(7~10歳)、中学生グループ(11~14歳) 高校生グループ(14~19歳)、学校の先生、NGO団体など		6) 業務で使用する言語 ● ブルガリア語(レベル: B) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・大卒 理由: 活動内容を考慮すると不可欠。 ・実務経験3年 理由: 助言することを考慮すると必要不可欠。					
概況	気候(明確な四季) 気温(-20~35 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年4月15日

調査者名: 小熊 誠

要請番号(JL 549 - 05 - 1 - 02)				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期
ルーマニア	(日本語) 環境教育 (職種コード 628)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV
	(現地公用語[ルーマニア 語])			SV/短期等
	Protectia mediului			1 18年度1次隊 2 年度 次隊 3 年度 次隊
大分類: 計画・行政		分野: 環境保全		プログラム名: 環境保全の支援
中・小分類: 環境問題		課題: 環境政策の支援		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 環境省 (現地公用語) Ministerul Mediului si Gospodarii Apelor			
	2) 配属先名 (日本語) バカウ環境保護署 (現地公用語) Agentia Regionala de Protectie a Mediului Bacau			
	3) 配属先所在地 首都(ブカレスト)から 北東方向 289Km バカウ市 主要都市(ブカレスト)までの交通手段及び所要時間(汽車 で約 4 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 環境保護署は全県に配置されている環境省管轄の機関である。当環境保護署は、北東部のポトシャニ県、ニヤムツ県、ヤシ県、スチャバ県、バスレイ県、バカウ県を管轄する地域事務所となっている。 年間予算: 62万ドル(6700万円) 給与含			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 環境保全は日本のルーマニアに対する協力の重要課題にもなっており、ルーマニアのEU加盟に向け改革努力を支援する立場にあり、力を入れている分野である。現在、環境省には、JICA企画調査員が配置されており、コンスタンツァ県環境保護署には協力隊員が活動しており、省庁を含め、各県の環境保護署とも連携をしつつ、良好な関係が築かれている。そのような中、地域の高校、大学で、環境教育の啓蒙活動を行っている当環境保護署から、日本での経験がある協力隊員に対し、協力してもらいたいとの要望を受け、今回の要請に至ったものである。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・各学校や各地域のイベントにて、環境保全に関する啓蒙活動(キャンペーン)を行い、環境教育を通じ、学校生徒や地域住民に対し、環境保護意識の向上を促す。 ・環境教育活動を行うに際し、必要な環境教育の教材を整備、作成する。 ・日本で行われている環境教育活動を同僚職員に紹介する。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 女性、カウンセラー、30歳代、経験8年 女性、カウンセラー、20歳代、経験3年		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> ルーマニア 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
概況	気候(大陸性気候) 気温(-10~40 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月7日

調査者名: 江崎 博信

要請番号 (JL 001 - 05 - 1 - 01)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
バングラデシュ	(日本語) 観光業 (職種コード 629)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語 [ベンガル 語])			1	18年度 1次隊	年 月 から
	tourism			2	18年度 2次隊	
	3	18年度 3次隊				
大分類:	分野: 投資促進・輸出振興のための基盤整		プログラム名: 観光開発プログラム			
中・小分類:	課題: 投資促進・輸出振興のための制度等					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 民間航空 & 観光省 (現地公用語) MO Civil Aviation & Tourism					
	2) 配属先名 (日本語) バングラデシュ政府観光局 (現地公用語) Banladesh Parjatan Corporation					
	3) 配属先所在地 首都 (JICA事務所) から 南 方向 2 Km ダッカ 主要都市 (配属先) までの交通手段及び所要時間 (車 で約 0.3時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 観光局は政府系ホテル事業、車のレンタル事業、観光客誘致事業、観光開発事業、ホテル & 観光従事者育成学校等観光に関連する分野を手がけている。外国の援助としては、ILO/UNDPが過去に3度の支援を行った実績がある。(1978~1982 1986~1989 1992~1996)。現在は、他国の支援は行われていない。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、観光収入による国益を図るために、観光局が中心となり観光客の増大を進めている。「バ」国の日本人観光客数はインド、英国、アメリカについて第4番目で年間約7千人である。今後、日本からの観光客が増えることが期待できることから、同局では日本語観光ガイドの育成をする計画がある。併せて、日本語観光パンフレットの更新を含め、日本人向けの観光広報の支援もボランティアに期待される。					
	2) 期待される具体的業務内容 観光局付属のホテル & 観光従事者育成学校 (トレーニングセンター) にて日本語ガイドインストラクターの育成及び日本人向け観光広報の支援が期待されている。具体的には以下の通りである。 ① 観光案内に関する日本語の話し方トレーニング、 ② 日本語パンフレットの更新及び作成、 ③ 日本人観光客が増えるよう、観光広報等を含め同局スタッフへのアドバイス等。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。					
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル トレーニングセンタースタッフ: 4名		6) 業務で使用する言語 ● ベンガル 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由					
概地域	気候 (亜熱帯モンスーン)	気温 (10~40 ℃位)	電気 (□ 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □ なし)			
	電話 (□ インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 □ 不良 □ なし)		水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 □ 不安定 □ なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月13日

調査者名:

要請番号 (JL 055 - 05 - 1 - 08)			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
タイ	(日本語) 観光業 (職種コード 629)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
	(現地公用語 [英 語]) tourism		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度1次隊
		2	18年度2次隊
		3	18年度3次隊
大分類: 商業・観光		分野: その他	
中・小分類: 観光一般		課題: その他	
プログラム名: プログラム外			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働省 (現地公用語) Ministry of Labour		
	2) 配属先名 (日本語) パヤオ雇用事務所 (現地公用語) Payao Provincial Employment Office, Department of Employment		
	3) 配属先所在地 首都 (バンコク) から 北東方向 750Km パヤオ市内 主要都市 (パヤオ) までの交通手段及び所要時間 (徒歩 で約 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) パヤオ県は7の郡、2の分郡に分かれ、その下に68の町と、632の村があり、人口約50万人である。主産業は農業。パヤオ県は首都や近隣大都市からも離れており、従来から出稼ぎ労働をする住民が多くいたが、地元での雇用促進のために観光業に力をいれてきている。予算は約430万バーツ/年間。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 地域住民の雇用を促進するために観光局との協業で、観光業に力をいれている。パヤオは、北部観光の拠点からはずれており、あまり知られていないが、自然が豊かで、風向明媚な場所である。年間観光客は約40万人。日本人観光客はその内30%を占める。同事務所では各国から訪れる観光客が安全で快適に観光ができるよう環境の整備、広報、ならびに人材育成、雇用促進を目的として、観光業の知識を有する隊員の要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 観光客 (日本人/外国人/タイ人) をターゲットとした広報・宣伝ツール (パンフレット・ポスター・WEBサイト) の作製補助。 2. 観光コース・案内板・地図等の整備改善補助。 3. 外国人用ホームステイプログラム促進の補助。 4. 地元のお土産品 (OTOP一村一品) 商品への助言。 5. 観光用日本語会話の練習補助。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 女性 (50代 所長) その他13名の職員 観光担当: 男性 (40代 課長)、男性 (20代) 日本語担当: 男性 (40代 高専教員)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> タイ 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 大卒 理由: 政府機関スタッフとして必要		
概況	気候 (亜熱帯) 気温 (15-35 °C位) 電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月4日

調査者名: 山本 夏子

要請番号(JL 310-05-1-32)					
国名	職種/指導科目 (日本語) 観光業 (職種コード 629) (現地公用語[西 語]) Trismo	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
ボリビア		○新規 ●交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	18年度1次隊
				2	18年度2次隊
				3	18年度3次隊
大分類: 人的資源		分野: 生産力向上		プログラム名: 地域経済開発	
中・小分類: 文化		課題: 生産・所得向上			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ラパス市役所 (現地公用語) Alcaldia de La Paz				
	2) 配属先名 (日本語) ラパス市観光課 (現地公用語) Direccion de Promocion Tristica-Gobierno Municipal de La Paz				
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km ラパス県 ラパス市 主要都市(ラパス市)までの交通手段及び所要時間(で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ラパス市役所経済部観光課は観光省、観光関連の各セクション及び民間旅行者と連携を図り、観光一般に関する企画立案とプロモーションを行っている。観光課年間予算は37,000ドル。これとは別にスイスコンタクトからの援助が年間10,000ドル。尚、観光業は、ラパス市対話による重点6セクターの一つであり、また、ラパス県対話による県5開発基軸の一つでもあるため、その開発重要度は高く、国民対話2004議論結果実現化を主管する大衆参加省の関心も高い。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、初代隊員が日本人観光客誘致のための活動を行っている。具体的には、ラパス市内の日本人観光客の動向調査(アンケート実施、分析)、日本語ガイドマップ作成、ラパス市ホームページ内での日本語観光ページ開設等である。これらの活動を通じて得たデータはラパス市旅行業組合に対し情報提供している。同時にボリビア観光業の能力開発として、サービス業者、観光誘致業者対象の観光学セミナーを近日中に開催する予定。好評を博している初代隊員活動を発展させ、ラパス観光ブランド確立に向けた基盤整備となる情報整理・分析及び当該セクター指導を完遂するため、2代目隊員要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 ● ラパス市内サービス業者に対するホスピタリティ研修の実施 ● ラパス来訪の外国人観光客(欧米人、他の中南米諸国人、イスラエル人、日本人等)の動向調査 ● 外国人旅行客向け観光資料の作成 ● 新設観光案内所でのオペレーション指導及び観光案内補助 ● ラパス市役所のみならず、大衆参加省、経済開発省、ラパス県競争力審議会(ODC)に対し四半期活動成果報告書を提出するとともに、半年ごとに大衆参加省における成果報告会に出席する。 ● 期待される活動内容については要請時と着任時とにおいて変更もあり得るため、臨機応変に活動する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン(Windows-XP), プリンター				
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 観光課長(50代 女性) プロジェクト担当者(同僚 20代 女性) 建築士(30代 男性)			6) 業務で使用する言語 ○ スペイン語 語(レベル: A) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ サービス業経験者 理由: ホテルなどのサービス業の指導を行うため				
概 地 況 域	気候(高山気候) 気温(10~30 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成 年度 募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年4月15日

調査者名: 黒川千代子

要請番号(JL 316 - 05- 1 - 02)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
チリ	(日本語) 観光業 (職種コード 629)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[西 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Turismo			2	18年度2次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 商業・観光		分野: 社会的格差の是正		プログラム名: 地域経済開発支援		
中・小分類: 観光一般		課題: 地方開発に配慮したインフラ整備				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省 (現地公用語) Ministerio del Interior					
	2) 配属先名 (日本語) 第6州コデグア役場 (現地公用語) Minicipalidad de Codegua					
	3) 配属先所在地 首都(サンティアゴ)から 南 方向 75 Km 第6州 主要都市(ランカグア)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コデグア市の人口は10,700人、年間予算は1億6400万円。 同市では現在社会経済開発振興、市民の生活向上に取り組んでいる。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 農業以外の産業は皆無だが、300年前に建てられた教会、修道院などの歴史的建造物など観光産業を振興する素材はある。観光開発を担当する職員が村落開発担当の全てを担当しているため、観光開発にのみ集中して仕事をすることができない。観光振興専門の職員を雇うだけの費用の負担ができない。このため観光振興を専門に促進する隊員が要請された。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 観光開発に向けて市内の整備に対する提案支援 2. 観光振興策の計画・立案・提案の支援 3. インターネットによる市の観光情報提供の作成					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 開発課・課長(33歳・女性)			6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験5年 理由: 観光開発計画立案のため					
概況	気候(温帯湿潤) 気温(15 °C位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月4日

調査者名: 小林 奈緒

要請番号 (JL 322 - 05 - 1 - 03)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
コスタリカ	(日本語) 観光業 (職種コード 629)	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	(現地公用語[西 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Turismo			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 商業・観光		分野: 環境保全		プログラム名: 天然資源の管理と利用		
中・小分類: 観光一般		課題: 環境保全技術の向上				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) コーペンレンシオ (現地公用語) COOPESILERNICIO R.L.					
	2) 配属先名 (日本語) 同上 (現地公用語) 同上					
	3) 配属先所在地 首都(サンホセ)から 南東方向 70 Km プンタレナス県アギレ市レンシオ 主要都市(サンホセ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 食用油を採るためのアフリカ椰子の生産を主とした生活共同体で、他にも、森林経営、エコツーリズム、野生動物保護センターなどの活動をしている。外国からの援助は、2005年6月までスペインの援助が断続的に入っていた。また、協力隊員も同職種で2代にわたり派遣しており、青少年活動の隊員も1人派遣されている。2005年の収入は、73万ドル/約8100万円を見込んでいる。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 要請元では、アフリカ椰子の価格が不安定であることから、6年ほど前より観光業へ力を入れ始めている。これまで2代にわたり観光業の隊員を派遣してきた。2名の隊員ともに、宿泊施設のプロモーション、売り上げ向上に貢献してきた。しかし、今年になり、同施設の従業員の入れ替えがあり、これまで協力隊員のパートナーとして共に活動してきたスタッフ達が他の仕事の担当になってしまったため、更なる協力が期待されている。また、別組織ではあるが、本年6月に同地域のプロモーションを目的として設立されたインフォメーションセンターとの共同プロジェクトの計画、実施も期待されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ① 経営年間計画作成の補助 ② プロモーションに必要なパンフレットやウェブページ作成とそれらを使ったプロモーションへのアドバイス ③ コスト削減に対するアドバイス ④ 観光客に魅力的な新しいアトラクションやイベントの創造 ⑤ 観光とそれに関連した活動に関する従業員への教育					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、宿泊関連施設、事務用品					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚 男性/30歳代/小学校卒/観光プロジェクト支配人 宿泊施設スタッフ		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語(レベル:) ○ 英 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校又は大卒 理由: コスタリカの教育事情を配慮 ・ (観光) 理由: ・ 実務経験2年 理由: 配属先のスタッフの経験を考慮					
概地域	気候(熱帯(高温多湿)) 気温(32 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月9日

調査者名: 小宮山幸子調整員

要請番号 (JL 328 - 05 - 1 - 07)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ドミニカ共和国	(日本語) 観光業 (職種コード 629)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[西 語]) Turismo		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度1次隊
		2	18年度2次隊
		3	18年度3次隊
大分類: 商業・観光		分野: 観光	
中・小分類: 観光一般		課題: 観光開発	
プログラム名: 観光開発振興プログラム			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 観光省 (現地公用語) Secretaria de Turismo		
	2) 配属先名 (日本語) 観光省コンスタンサ支所 (現地公用語) Secretaria de Turismo en Constanza		
	3) 配属先所在地 首都(サントドミンゴ)から 北方向 150Km コンスタンサ市 主要都市(コンスタンサ市)までの交通手段及び所要時間(バスで約 3 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 高原地帯で冷涼な気候、多彩な自然環境を有するコンスタンサ市の観光案内所として、国内外の観光客に対し、情報提供を行っている。また、地元のホテル、飲食店業者に対し、サービス向上を目指した指導なども行っている。さらに、新規の観光資源の発掘、開発にも着手し始めたところである。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 任国政府は観光資源を有する全国27箇所の市町村を観光資源開発促進モデル地区に指定し、同市もその中の7番目とされ観光省の支所が設置された。同市は地理的、気候的特性から「ドミニカのスイス」と称され、エコツーリズムを中心とした潜在的観光資源が豊富であるが、未だ充分な開発や広報活動が行われていない。隊員には、エコツーリズムを導入した地域開発、振興への協力が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・エコツーリズムを基調にしたパイロットツアーの企画、実施、評価 ・デジタルカメラやPCを活用した宣伝パンフレット、看板、地図、ホームページの製作支援 ・地元ホテル業者及び飲食業者へのサービス向上を目指した指導 ・地元の自然資源を利用した民芸品等の開発		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コピー機		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 支所長 男性 40歳代 旅行振興検査官 男性1名 30歳代 秘書 女性1名 20歳代		
	6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル: C) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
概況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 企画に関する経験2年 理由: 企画業務が活動の中心となるため ・ 大卒 理由: 情報収集、分析の能力が必要となるため		
	気候(亜熱帯海洋性) 気温(15~22 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月6日

調査者名: 佐藤文治

要請番号(JL 055 - 05- 1- 09)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
タイ	(日本語) 視聴覚教育 (職種コード 634)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	(現地公用語[英 語]) audio-visual education			1 18年度1次隊	年 月 から
				2 18年度2次隊	
			3 18年度3次隊		
大分類: 人的資源		分野: その他		プログラム名: プログラム外	
中・小分類: 人的資源一般		課題:			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働省 (現地公用語) Ministry of Labour, Department of Skill Development				
	2) 配属先名 (日本語) ランパン技能開発センター (現地公用語)				
	3) 配属先所在地 首都(バンコク)から 北 方向 330Km ランパン県 主要都市(ランパン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 7 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ランパン県技能開発局センターは、全国に12ある技能開発センターの1つであり、地域住民の労働市場拡大及び技能向上を目的に、経済的理由などで学校を中退した青少年(15~25歳)を対象として、建築、自動車整備等の職業訓練・研修を実施している。同センターは付近の6県を管轄している。学生数は約500人。年間予算は、27万米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、視聴覚教材部では、同センターの様々な教材や広報用資料をビデオ、VCD、ウェブサイト、冊子等のマルチメディアの媒体で作成している。しかしながら、同教材部での担当者には、適切な知識・技術・経験が不足している。そこで、協力隊員を要請するにいたった。				
	2) 期待される具体的業務内容 視聴覚教材部の担当者1名と協力して、広報資料および視聴覚教材を作成する。作業の過程で、タイ人担当者がマルチメディアを利用して、各種広報資料、教材を作成できるようにすることが期待される。可能であれば、他の職員にも、マルチメディア機器の扱いについて助言する。1代だけの派遣となる予定である。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター十数台。デジタルカメラ、ハンディカム等。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚(女性、視聴覚教材部担当、30代前半)		6) 業務で使用する言語 ● タイ 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 同僚は大卒 ・ 視聴覚教材開発経験 理由: 同僚への技術協力が期待されているため。				
概地況域	気候(亜熱帯) 気温(15-38 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月1日

調査者名: 三田村達宏

要請番号 (JL 310 - 05 - 1 - 29)					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ボリビア	(日本語) 視聴覚教育 (職種コード 634)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	(現地公用語[西 語]) Educacion Audiovisual			1 18年度1次隊	2 18年度2次隊
大分類: 農林水産		分野: 人間の安全保障の充実		プログラム名: 社会的弱者の能力開発	
中・小分類: 農業一般		課題: 社会的弱者の状況に適した教育機			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministerio de Educacion				
	2) 配属先名 (日本語) アマゾン先住民族教育審議会 (現地公用語) Concejo Educativo Amazonico Multietnico				
	3) 配属先所在地 首都(ラパス)から 東 方向 800Km サンタクルス県サンタクルス市 主要都市(サンタクルス市)までの交通手段及び所要時間(で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省二言語教育局との関係の下、先住民族への二言語教育・固有の伝統文化に配慮した教育を実施するために作られた4つの先住民族教育審議会の一つ。組織としては市民団体(Sociedad Civil)で、アマゾン地域の34民族(6県にまたがる)を所管。学校運営を監視する住民委員会・父兄会の組織強化、二言語教育や教育への住民参加を促進する。外国援助機関がバスケットファンドを設立し、予算を支援(年間205315ドル)。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 教育改革の理念において相互文化主義・二言語教育が掲げられ、ボ国内の農村部に存在する先住民族のための教育支援が行われている。具体的には22人の普及員が各地に点在し、本部との連携の下、各村落で住民の組織強化、学校運営を監視する住民委員会の立ち上げを支援している。この活動の延長には住民が主導して地域・文化色豊かな独自カリキュラムを作成し、授業に反映させることである。NGO等の支援を得て一部地域ではこのような取り組みも始まっているが、審議会には未だ住民組織化のノウハウ、地域カリキュラム作成に必要な自分たちの伝統文化の体系的な把握と子供への伝承すべき内容の抽出、具体的な教材の作成という面で遅れており、ボランティア派遣の要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 審議会のコミュニケーション部門の職員と協力して下記の活動を行う。活動を通じて研修教材の量・質が向上し、ファンリテーターによる普及活動の内容が向上することが期待される。 ・審議会が発行している機関紙の編集・発行の支援 ・先住民族の文化を次世代に伝えるための子供向けカリキュラムのための視聴覚教材作成 ・研修ファンリテーターが住民向け研修を実施する際に効果的な教材の作成				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務机、事務用品、機関紙紙面編集用パソコン(機関紙TAPACARE発行予定)、ハンディ録音機材、カメラ				
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 審議会コーディネーター、審議会指導部3名(40歳代男女 専門高校卒業)、技術支援スタッフ6名(30歳代 男女 修士・学士) コミュニケーション担当者(社会コミュニケーション学士、男)		6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル: B) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 学士以上 理由: 職場同僚との議論のために最低限必要				
概地況	気候(熱帯) 気温(28 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月15日

調査者名: 山科恵美

要請番号 (JL 419 - 05 - 1 - 05)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
サモア	(日本語) 視聴覚教育 (職種コード 634)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[英 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	audio-visual education			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 人的資源		分野: 教育		プログラム名: 職業技術教育訓練改善		
中・小分類: 教育		課題: 職業教育・訓練の質的改善				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 財務省 (現地公用語) Ministry of Finance					
	2) 配属先名 (日本語) サモア技術学院 (現地公用語) Samoa Polytechnic					
	3) 配属先所在地 首都(アピア)から 方向. Km アピア 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1993年に設立された総合技術専門学院で、2006年にサモア大学と統合される(2004年度より無償資金協力で拡充計画が実施されている)。商業・一般教養学部のジャーナリズム学科は、2006年度から本格的な2年制のディプロマコースとして運営される。現在2名の講師で、カリキュラム作成を含め授業を行っている。2005年度予算は8千万円					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ジャーナリズム学科では、2名の講師でカリキュラム作成を含め授業を行っている。2006年から2年制のディプロマコースになるため、講師及びビデオ編集などを教えられる人材の不足のため、視聴覚教育隊員の要請にいたった。合併と同時に、学科専用のミニスタジオが建設される予定である。将来ビデオ編集等を行える人材を育てるために、学生への指導や同僚講師への指導が望まれている。スタジオ・機材の管理についての指導も求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 視聴覚機材の使い方、特にビデオ編集の授業を行う。 ラジオ放送に関する授業を行う。 学校のミニスタジオや機材の管理を行う。 同僚講師と一緒により充実し、職業として実践に使えるジャーナリズム学科の授業を考える。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 デジタルカメラ、ビデオカメラ(UX200E)、ビデオ編集用コンピュータ、ミキサー(サモア国立大学と合併後新しいスタジオ・機材が導入される予定)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 40代女性(大学卒) 40代女性(ジャーナリズム学科大学卒/15年のメディア業務経験、9年の教師経験)			6) 業務で使用する言語 ● 英 語(レベル: A) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒以上 理由: 大学講師であるため ・ 実務経験3年以上 理由: 大学講師であるため					
概況	気候(熱帯海洋性) 気温(25-35 °C) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月15日

調査者名: 奥田 征希

要請番号(JL 131 - 05- 1- 07)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
モロッコ	(日本語) 美容師 (職種コード 635)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[仏 語]) Coiffuree		
派遣希望時期		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度 1 次隊
		2	年度 次隊
		3	年度 次隊
年 月 から			
大分類: 人的資源		分野: 地方開発支援	
中・小分類: 文化		課題: 人材育成	
		プログラム名: 地方開発支援	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会開発連帯省 (現地公用語) Ministere du Developpement Social de la Famille et de la Solidarite(Entrade National)		
	2) 配属先名 (日本語) マハミド美容職業訓練校 (現地公用語) Centre de education de formation en coiffure et esthetique de M'hamid,Marrakech		
	3) 配属先所在地 首都(ラバト)から 南 方向 320Km マラケシュ市 主要都市(ラバト)までの交通手段及び所要時間(電車 で約 4.5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同省管轄の国民共済事業団が全国に配置している若年低所得者の技術取得・就業機会増大のための職業訓練校のひとつである。同省の予算は極めて少なく、2004年に国連開発計画の機材援助により開校した。初年度は、37名の生徒を受け入れている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 今年度の開校以来、2名の指導教官が授業を行っているが、限られた予算と技術の中で指導している状況である。どちらかといえば、髪を切ることに對して閉鎖的であったイスラム国である当国ではあるが、近年、理容・美容に対する興味は高まっており、人気の高い分野である。同僚はある程度の知識はあるもの、新しい手法やデザイン、情報・技術に乏しく、これらの向上が望まれ隊員の要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 同職業訓練校において、16歳から26歳の男女の生徒37名(今年度は一年目のため、一年生のみ。二年制のため、来年度は増加する予定。)に對し、美容師としての技術指導を行う。また、同僚指導員にも技術指導を通してレベルアップを目指し、カリキュラムの見直しを行っていく。校長および指導員は、新しいアイデア・方法を取り入れたいとの意識があり、メイクやネイル等の指導も望まれている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ドライヤー、ハサミ、おかま式ドライヤー		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(女性) 指導教官2名(女性、40歳代、経験16年・1年)		6) 業務で使用する言語 ● フランス 語 (レベル:) ○ アラビア 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・美容師免許 理由: 美容師として不可欠な条件。 ・実務経験 理由: 実習指導を行うため。		
概況	気候(半乾燥気候) 気温(0~45 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年6月9日

調査者名: 山本 昭夫

要請番号 (JL 010 - 05 - 1 - 01)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
カンボジア	(日本語) 家政 (職種コード 640)	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[英 語]) home arts		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度1次隊
		2	18年度2次隊
		3	18年度3次隊
大分類: 人的資源		分野: 社会セクター開発	
中・小分類: 文化		課題: 公平な教育機会の確保と質の向上	
プログラム名: 教育の質とアクセス向上プログラム			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育青年スポーツ省 (現地公用語) Ministry of EYS		
	2) 配属先名 (日本語) 中等教員養成校 (現地公用語) Battambang RTTC		
	3) 配属先所在地 首都(プノンペン)から 北西方向 291Km バットアンバン 主要都市()までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2年制の中学校教員養成校。学生数は、1年生217名、2年生244名(2005年度)。敷地内に付属中学校があり、約200名の生徒がいる。授業科目は、専門科目として、家政、国語、数学、生物、化学、物理、地理、歴史、英語があり、それぞれの専門教員を養成する。他に一般教養科目として、国語、英語、哲学、体育などがある。VSO(英語教師)が1名いる。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 家政の授業は、理論中心で実習は刺繍と編み物だけであった。これまでは、機材や専用教室が整っていないこともあり、教員自身はある程度技術を持っているが、実習授業を取り入れられなかった。しかし、初代隊員が派遣されたことにより、限られた材料や機材を用いて実習授業が展開できるようになり、2代目隊員が派遣されてからは、専用教室も充実し、更に実習の展開は容易になった。継続した協力が必要であるため、後任隊員が要請されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 家政専攻クラスは1年生2クラス、2年生1クラスで、学生数は1クラス30名程度である。授業は各学年とも週8時間。内容は食物、被服関係の他、家庭生活、保育、保健などがあり、隊員は各クラス週2時間をT1で受け持ち、週6時間はT2でカウンターパートの補助や助言をしている。 将来、家庭科教員になる学生に対し、家庭科の知識や技術を豊富に持てるような実践的授業を盛り込み、家庭科授業の質の向上を図る。特に学生が興味を持ち、楽しく取り組める授業が望まれ、調理実習やミシンを用いた被服製作実習を実施する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 家庭科室(講義と手芸)、被服室(2・ミシン)、調理室(講堂内の台所)、足踏みミシン60台(日本製:ブラザー1、中国製: Singer9, Butterfly 50)、調理ガス器具、火鉢、まな板、食器等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 家庭科指導官1名、女性、50代後半。 対象学生は18-23歳がほとんどで20代後半まで、ミシンの操作経験はほとんどない。 調理経験は豊富。		
6) 業務で使用する言語 ● クメール 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 家庭科教員免許 理由: 教員への指導のため ・ 指導経験3年程度 理由: 教員になる学生への指導のため		
概況	気候(熱帯モンスーン) 気温(22-38 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月10日

調査者名: 渡邊 次男

要請番号(JL 203 - 05 - 1 - 09)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ベナン	(日本語) 家政 (職種コード 640)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[仏 語])		
	Arts Managers		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度1次隊
		2	18年度2次隊
		3	18年度3次隊
大分類: 人的資源		分野: 人的資源開発	
中・小分類: 文化		課題: 開発のための人材育成推進	
		プログラム名: 職業訓練支援・IT支援	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 家族・社会保障・連帯省 (現地公用語) Ministere de la Famille, de la Protection Sociale et de la Solidarite		
	2) 配属先名 (日本語) サケテ福祉センター (現地公用語) Centre de Promotion Sociale d'Sakete		
	3) 配属先所在地 首都(ポルト・ノボ)から 北東方向 58 Km サケテ 主要都市(コトヌ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 家族・社会保障・連帯省は、全国各地域80ヶ所に福祉センターを設置し、地域住民の貧困削減、生活改善、社会活動の支援を行っている。サケテ福祉センターでは、社会医療事業(栄養改善指導)、カウンセリング、女性グループ支援、その他感染症対策の啓発活動を実施している。同センター独自の予算はなく、必要に応じて家族・社会保障・連帯省に申請を行っている。外国からの援助はない。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センターでは、学校に行けない女子に対し、裁縫の技術習得の場を提供していたが、ここ数年指導者が見つからず活動を休止していた。しかし同センターの管轄地域において女子支援のニーズは高い。また同センターのスタッフも縫製に関する知識が無いため、簡単な洋服の仕立て、小物、雑貨作りの指導者を必要としており、本要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・縫製教室の立ち上げ支援 ・一般的な裁縫技術の指導 ・小物・雑貨製作の指導 ・商品の販路開拓 ・既に同センターに派遣が決定している村落開発普及員と協力し、福祉センターの活性化にも協力する ・エイズ・感染症に対する啓発活動		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 手動ミシン		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ: センター長1名(40代、男性) ソーシャルワーカー 1名(30代、女性) 指導対象者: 10代の女子		6) 業務で使用する言語 ● フランス 語 (レベル:) ○ ヨルバ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
概地域	気候(熱帯) 気温(30 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月29日

調査者名: 鮫島・中元

要請番号 (JL 227 - 05 - 1 - 02)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ガーナ	(日本語) 家政 (職種コード 640)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[英 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	home arts			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類:	分野: 産業育成		プログラム名: 産業育成プログラム			
中・小分類:	課題:					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 人材開発雇用省 (現地公用語) Ministry of Manpower and Employment					
	2) 配属先名 (日本語) リバティスペシャリスト学校 (現地公用語) Liberty Specialist Institute					
	3) 配属先所在地 首都(アクラ)から 北東方向 80 Km イースタン州 コフォリドゥア 主要都市(コフォリドゥア)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1987年設立の3年制の職業訓練校。ケータリング科(調理、ハウスキーピング、料飲)に3コースと服飾科がある。生徒はケータリング科470名、服飾科28名。女子校ではないが95%が女性である。正教師26名、ナショナルサービス教師2名。JOCV派遣実績あり。現在はドイツボランティア(DED)2名が管理部門で活動している。 年間予算 3.4億セディ(約420万円)					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA国別事業実施計画における産業育成プログラム(人材育成サブプログラム・技術職業教育訓練支援サブプログラム)の一環としての隊員要請。 産業界で活躍できる人材の育成、自営のための技術習得などを目的とした人材育成への協力が必要とされている。 新規要請となっているが、手工芸隊員としての前任者(2005.4~7月)が刺繍やローカルビーズを用いたジュエリーやアクセサリー制作の指導にあたり地場特産品として商品となる得る制作技術の指導を開始したところである(一部商品として既に販売)。ただし直接技術指導する生徒(授業数)が多くないため手工芸だけでなく、家政(料理)での指導も学校側が望んで					
	2) 期待される具体的業務内容 活動の中心は服飾科で、以下の指導を行う。 ・手工芸、服飾について縫製技術を指導 ・ビーズを用いたアクセサリーのデザイン考案、制作指導、技術向上 ・商品販売(クラフトセールス)運営アドバイス 時間に余裕がある場合は、ケータリング科にて次の中からできるものを指導 ・ホテルやレストランでの給仕サービス・テーブルマナー・衛生学・栄養学・西洋料理を中心とした料理実習 配属先のある地域はローカルビーズ生産で有名である。学校も商品販売を開始したことからビーズを用いたアクセサリー制作についてデザインを考案し、製品としての制作技術を指導する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 マシンなど					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 女性スタッフ2名 指導対象者: 14~30歳(中学及び高校卒業者) 3年生は国家技能資格を有しているので基本的な縫製技術はある。		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門卒 (服飾・家政) 理由: 専門的など技術を指導するため ・ ビーズ経験2年 理由: 実務経験による制作及び技術指導が必要					
概況	気候(熱帯) 気温(20~38 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV HS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年5月6日

調査者名: 武藤 功

要請番号 (JL 235 - 05 - 0 - 21)			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ケニア	(日本語) 家政 (職種コード 640)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[英 語]) Home Arts		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
大分類:		分野: 人材育成	
中・小分類:		課題: 基礎教育の充実	
		プログラム名: 教育格差の是正	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省 (現地公用語) Ministry of Home Affairs		
	2) 配属先名 (日本語) クリスチャンチルドレンズファンド (現地公用語) Christian Childrens Fund		
	3) 配属先所在地 首都(ナイロビ)から 西方向 300Km ロンゴ 主要都市(ナイロビ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国際NGO組織クリスチャン・チルドレンズ・ファンドのケニア・チャプター。ケニアでは48の地域別プロジェクトを実施しており以下の3分野で活動を展開している。①健康・栄養プログラム(食物保証、マラリア予防、リプロダクティブ・ヘルス、HIV/AIDS、公衆衛生、飲料水確保)、②幼児育成プログラム-(在宅ケア、施設関連ケア)、③基礎教育-(一般教育、女児支援特別教育、成人教育)。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) CCFロンゴ支部では上記3分野に係る活動を展開している。CCFは同支部の隣に位置する聾啞者を対象にした学校Kuja School for the Deafの生徒に対して里親プログラムを実施しており、多くの生徒がCCFより学費等の補助を受けている。同校では一般課程教育課(Academic)と職業訓練課(Workshop)があり、職業訓練課ではCarpentry とTailoringのワークショップにて卒業後の現金収入獲得を目指し訓練を実施している。しかし現状は同ワークショップを受講したことで卒業後の就職に直接繋がるケースは少なく、外部からの講師を招いての新規ワークショップの立ち上げが求められ、本要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 隊員は同校のワークショップの講師として新規家政ワークショップの立ち上げと授業の実施。カリキュラムや授業内容、教材製作の立ち上げを行い、同校の家政ワークショップの確立に努める。またCCFロンゴ支部の職員として同支部が地域住民に対して行っている上記3分野プログラムの中で教育分野への協力(特に成人教育と職業訓練)が求められている。障害者を対象に教えるため根気と我慢強さ、精神的にタフな人材であることが必要。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、被服課にあるミシン5台		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル CCFロンゴマネージャー(業界経験20年以上) ワークショップ課校長(教師経験約10年)		
		6) 業務で使用する言語 ● 英語 語(レベル: B) ○ スワヒリ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験3年程度 理由: ワークショップの新規立ち上げを行うため ・ 英語式手話の知識 理由: 配属先の提示条件		
概況	気候(温暖) 気温(15~30 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月1日

調査者名: 三田村達宏

要請番号 (JL 310 - 05 - 1 - 27)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ボリビア	(日本語) 家政 (職種コード 640)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[西 語]) Artes de Hogar		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度1次隊
		2	18年度2次隊
		3	18年度3次隊
大分類: 人的資源		分野: 人間の安全保障の充実	
中・小分類: 人的資源一般		課題: 教育の質向上	
プログラム名: 教育の質向上			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ミスケ市 (現地公用語) Alcaldia de Mizque		
	2) 配属先名 (日本語) パドレ ポムペロ リゴン中学校 (現地公用語) Unidad Educativa Padre Pompero Rigon		
	3) 配属先所在地 首都(ラパス)から 南東方向 450Km コチャバンバ県ミスケ市 主要都市(コチャバンバ市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ミスケ市内の教会から支援を受けた半公立中学校で、教会シスターが学校運営を行なっている。小学校第8学年から中学校4学年(13-17歳女子のみ)150名が、教育学に重点を当てた人文中等教育課程を学ぶ。人文系、教育学系、技術系の授業から構成され、9名の教員資格保有教員および2名技術教員が指導にあたる。同じ教会が支援する市内小学校において、JICAプロジェクトを実施中。学校予算は約1万ドル。過去にUSAID平和部隊ボランティア活動実績あり。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ボ国では農村部の教員不足をおぎなうために、通常の中等教育に教員養成基礎コースを加え、卒業生を臨時の代用教員として農村部小学校に派遣する制度がある。本中学校においては、特に貧しい地域の優秀な女生徒を集め、寄宿制で学校運営を行っている。技術系授業では、縫製、手工芸、農業、コンピューター、料理の課程があるが、技術教員は充分配置されておらず、生徒同士で互いに教えあっている状態。生徒によって製作された婦人子供服等は学校門前で販売もされている。先住民族・農村地域における若い世代の女性リーダー育成という観点からもボランティアの派遣が望まれる。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 中学課程の女生徒に対し、裁縫を中心とした技術課程の研修を行なう。 ・裁縫に関する基礎的な技術の講習(婦人子ども服、小物手芸など) ・婦人子ども服等のデザイン向上のための指導・提案 2. 裁縫以外にも手工芸・料理の分野で講習会の実施 3. 卒業生が代用教員として勤務する学校における技術課程教育の支援		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Singer社ミシン5台ほか		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学校は教会シスターによる運営であり、配属先スタッフも全て女性。 校長(50歳代、教会シスター)、中等教育専門教員7名(師範学校卒業)、技術教育担当2名、教授法専門教員2名(師範学校卒業)		
	6) 業務で使用する言語 ○ スペイン語 語(レベル: B) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
概 況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 裁縫の知識・指導経験 理由:		
	気候(温暖) 気温(18 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月13日

調査者名: 星川 精陽

要請番号 (JL 358 - 05 - 1 - 18)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ニカラグア	(日本語) 家政 (職種コード 640)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[西 語])			1 18年度1次隊	年 月 から
	Artes de Hogar			2 18年度2次隊	
	3 18年度3次隊				
大分類: 人的資源		分野: 教育		プログラム名: 課外教育プログラム	
中・小分類: 文化		課題: 基礎教育の充実			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 外務省 (現地公用語) Ministerio de Asuntos Exteriores				
	2) 配属先名 (日本語) オガール ラウラ ビクーニャ (現地公用語) Hogar Laura Vicuna				
	3) 配属先所在地 首都(マナグア)から 東 方向 114Km ボアコ県カモアパ市 主要都市(マナグア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.0時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カモアパ市の修道院として、キリスト教の普及と貧困層の支援を中心に活動を行っているが、その事業の一つとして、少女に対して基礎教育と技術教育を行っている。家庭に問題のある、あるいはトラウマのある少女20数名を修道院内施設に收容し、同少女に小中学校レベルの初等教育の授業及び技術教育(洋裁)を実施している。外国の援助は、スペインのNGOより物品援助、またアメリカニカラグア基金から洋裁の材料提供がある。年間予算は約8,000米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 施設には、既に洋裁に必要なミシンや材料さらには教師が十分に備わっており、收容されている20数名の少女に洋裁の授業が行われている。協力隊員が、1年間にわたり週1回カモアパ市を訪問し、洋裁以外の手芸(マクラメ、袋作り、あみもの等)の指導を行ってきたが、その指導が配属先より評価され、隊員の活動を引き継ぐ手芸分野の指導者が望まれた。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・手芸(袋ものや縫い包みなどの小物、マクラメ、パッチワーク、鉤針編み、刺繍等)を20数名の少女に指導する。 ・手芸は、洋裁を学ぶ前の基礎的技術として、年齢の低い生徒を対象に指導が望まれる。 ・手芸教室の作品が、現在商品化されている洋裁教室の作品と一緒に販売され、配属先の現金収入に繋がること が期待されている。 ・手芸の指導を支援予定の洋裁教室の教師に対する指導も期待されている。 ・既にある洋裁教室(ブラウス、スカート、ジャケット等を作り販売している。オーダーメイドも受け付けている)の補助と生徒への指導も期待されており、洋裁一般の知識があるとよい。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 足踏みミシン20台(古いものは5年前購入、新しいものは半年前に購入) 電気ミシン8台(2台は故障中)、オープン1台				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 修道女5名(修道院の運営を行う) 洋裁の教師3名(全員女性、30~40歳、2人は洋裁指導経験17年、1人は6年) 收容されている少女20数名(12~17歳、15歳以上は、スカート・洋服を作ることができる。)				6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 女性 理由: 生徒、教師が全員女性の為 ・ 指導経験2年程度 理由: 要請業務を遂行する為に必要				
概 況	気候(亜熱帯) 気温(25 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日青)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月3日

調査者名: 森田 音佳

要請番号 (JL 364 - 05 - 1 - 16)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
パラグアイ	(日本語) 家政 (職種コード 640)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	JOCV	SV/短期等	
	(現地公用語 [西 語])			1	18年度 1 次隊	年 月 から
	Artes de Hogar			2	18年度 2 次隊	
	3	18年度 3 次隊				
大分類: 農林水産	分野: 貧困層への社会サービスの充實と収入の維持向上	プログラム名: 農業生産技術の教育、農産物の多様化・付加価値化支援				
中・小分類: 農業一般	課題: 貧困層(小農)の生活基盤・技術の強化と基礎的サービスの充實					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) NGO (現地公用語) Organización No Gubernamental					
	2) 配属先名 (日本語) モイセスベルトーニ財団タプタ保護区 (現地公用語) Fundación Moises Bertoni, Reserva Natural Tapyta					
	3) 配属先所在地 首都(アスンシオン)から 南東方向 290Km カアサバ県SJM市コラソンドマリア村 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バスで約6時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) モイセス・ベルトーニ財団は、環境や自然保護をテーマにUNESCO、USAIDなどの支援を得て国内の自然環境保護区を管理し、生態系調査や保護区周辺地域における環境教育および地域住民の生活改善などの活動を行っているNGOで、年間予算は、1,338,772US\$である。カアサバ県タプタ自然保護区は2004年6月より同財団に移譲され、保護活動が開始されている。これまでに植林、環境教育、果樹など複数の隊員が派遣され、また米国平和隊員も活動を展開している。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カニンデジュ県バラカジュ保護区に派遣されていた隊員たちの活動が評価され、新たにカアサバ県タプタ保護区への隊員派遣が要請された。タプタ保護区での財団の活動内容は①自然保護林の管理、②保護区周辺地域の村落への環境保全を主眼とした支援活動、③動植物層の調査研究、④環境教育とエコツーリズムに大別される。②の保護区周辺地域の村落に対する支援活動では、保健衛生、教育、社会インフラの整備、農産物の生産販売が重点分野とされているが、隊員は、6つある村落のうちの一つであるコラソンドマリア村に居住し、女性たちを対象とした生活改善活動を推進し、その技術的指導を担当することが求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ①村内で女性たちを中心としたグループをつくり、生活水準の向上のための助言や活動を行う。 ②栄養改善を目的として、栄養素についての講習会を開催し、自給できる野菜を利用した料理の普及を行う。 ③副収入獲得または生活の質的向上を目的とした、家庭内でもできるような手工芸品の製作指導を行う。 ④同事務所に配属の野菜隊員と共同での活動を行い、地域住民の生活改善を目指した活動を行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 自然保護林管理部長 男性 30代、レンジャー 3名 男性30~40代 動植物層研究員 2名 男性女性20代 村落開発指導員 3名 男性 30代 他			6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語(レベル:) ○ グアラニー 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
概地域	気候(亜熱帯性) 気温(0-40 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年6月16日

調査者名: 池田 博司

要請番号 (JL 364 - 05 - 1 - 17)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
パラグアイ	(日本語) 家政 (職種コード 640)	○新規 ●交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[西 語])			1 18年度2次隊	年 月 から
	Artes de Hogar			2 18年度3次隊	
	3 年度次隊				
大分類: 人的資源		分野: 貧困層への社会サービス充実と収入の維持向上		プログラム名: 教員養成・教育インフラ整備、NCOとの連携を通じた初等中等教育の改善支援	
中・小分類: 文化		課題: 教員養成及び現職教員の再教育強化			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio de Educación y Cultura				
	2) 配属先名 (日本語) NSRボンペイヤ小学校 (現地公用語) Escuela Graduada No1137 Nuestra Señora del Rosario de Pompeya				
	3) 配属先所在地 首都(アスンシオン市)から 北東方向 11 Km セントラル県ルケ市 主要都市(アスンシオン市)までの交通手段及び所要時間(バスで約0.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ヌエストラ・セニョーラ・デル・ロサリオ・デ・ボンペイヤ小学校は、低層から中層階級の男女生徒が在籍する小中学校で、幼稚部もある。生徒数は約500名で、その内の30名が寮に寄宿している。人件費は教育文化省から、その他は修道院からの支援により運営している。また、家庭の経済事情に応じて、支払い可能な生徒から月謝を徴収し、運営費に充てている。15年度3次隊で家政隊員が活動している。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校には、以前から家庭科の授業があったものの、担当教諭のレベルが低いことから、十分な内容ではなかった。そこで、前任者が、簡単な手工芸品の製作指導等を行ったところ、生徒及び教諭の技術習得学習に対する関心が高まっているところである。配属先の意向は、卒業生が職業選択の幅が広がるように技術系分野の授業内容の充実をめざしている。また、作品をバザーなどで展示販売して、生徒の製作意欲を高める工夫をしている。このような状況において、更に担当教諭及びクラス担任教諭の技術レベル向上のために継続した支援が求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ① 前任者と同様に、折り紙、ビーズ細工、手刺繍、編物や小物作りなど手工芸品の製作指導を通じて、担当教諭等の技術レベルの向上をめざす。 ② 材料費は、生徒の自己負担であることから、隊員は新聞紙や空き瓶等のリサイクル資材を用いた手工芸品作りなどのアイデアが求められる。 ③ ジャムや砂糖漬け果実などの保存食品およびパンやケーキ菓子作りなど調理の分野での指導も期待される。 ④ 活動時間は、月曜日から金曜日の午前は7:00から12:00まで、午後は13:00から17:00までで、隊員は同僚教諭とともに、小学部の高学年から中学部の生徒に対し、午前中に1~2コマの授業を担当し、午後は教材作りなどの準備を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 作業実習室を家庭科の実習室として使用可能、特に設備はなし。				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(修道女) 1名(30歳代) 小学部教諭 7名(女性6名、男性1名 平均45歳) 中学部教諭 10名(女性5名、男性5名 平均35歳) 修道女 10名(22~80歳)、世話係 5名(女性50歳代)				6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 女性 理由: 修道院の施設内に居住するため。 ・ 教諭免許(家庭) 理由: 教員に対する指導が望まれているため				
概地域	気候(亜熱帯性) 気温(0~40 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ IS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月15日

調査者名: 山科恵美

要請番号(JL 419 - 05- 1- 06)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
サモア	(日本語) 家政 (職種コード 640)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	(現地公用語[英 語]) home arts			1 18年度1次隊	年 月 から
大分類: 人的資源		分野: 教育		プログラム名: 職業技術教育訓練改善	
中・小分類: 文化		課題: 職業教育・訓練の質的改善			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 財務省 (現地公用語) Ministry of Finance				
	2) 配属先名 (日本語) ポールVIカレッジ (現地公用語) Paul VI college				
	3) 配属先所在地 首都(アピア)から 西方向 30 Km レウルモエガ 主要都市(アピア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カトリック大司教教育システムに属するカレッジのひとつで、生徒数200名、年間予算約2700万円。7年生から12年生(12歳~18歳)までが通学し、英語、数学、地理、農業、家政、木工、国語、理科、社会、宗教、体育、会計学、音楽、コンピュータの教科を教えている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2000年から正式に家庭科が選択科目として教育課程に組み込まれたが、当国の家庭科教師人材はいまだ不足の状況が続いており、特に地方の学校ほど遅れている。ポール6カレッジの卒業生である同僚家庭科教師は、コンピュータと家庭科の両方を担当している。前任者は、同僚とともに、限られた教材、道具を使い授業を行っている。12年生への授業も開始し、現在、教材や器具の充足を計っている。今後は、同僚の技術や知識向上のためのサポートと、家庭科教育の充実が期待されている。同校には野菜隊員(農業科学教師)も派遣されており(現在交替を要請中)、野菜を使つての調理実習も期待されている。数学教師隊員も派遣されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 同僚と一緒に、栄養指導、料理法、裁縫等の実技や理論など家庭一般の授業(英語で行うのが基本であるが、生徒の中には英語ができない者もいるのでサモア語ができるとなおよい)。 同僚の知識・技能向上のためのアドバイスや助言。 特に理論教育に関するサポート。 野菜隊員とともに、栄養面、コスト面を考えた野菜の調理法の指導。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 家庭科室及び調理用器具(冷蔵庫、ガス台、調理台、流し、鍋、皿、調理道具)や縫製用器具(ミシン、作業台、アイロン)など。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員数13名 男性同僚(23歳、食物と被服担当、経験1年)		6) 業務で使用する言語 ● 英 語(レベル: B) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 家庭科教師経験2年 理由: 授業を行うため				
概地域	気候(熱帯海洋性)	気温(25-35 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		